

令和元年度 公益社団法人 宮崎県医師会 事業報告

宮崎県医師会は、公益社団法人として、令和元年度の重点項目に

1. 国民皆保険の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師確保と偏在の是正
 - 2) 看護職員不足の解消
 - 3) 新専門医制度への対応
 - 4) 郡市医師会との連携強化
 - ①地域医療構想調整会議への関与
 - ②地域包括ケアシステム構築に向けた協力
 - 5) 医療と介護の連携と在宅医療の推進
3. 医療安全の確保
4. 医師及び医療従事者等の働き方改革への対応
5. 安定した医業経営が可能な税制と診療報酬の確保

を掲げ、平成31年3月12日（火）に開催した平成30年度第4回理事会で承認された事業計画（令和元年6月15日（土）第170回定例代議員会報告）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

なお、年度末には、新型コロナウイルス感染症対策のため、県行政、各郡市医師会と連携し対応した。

【 目 次 】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

1. 宮崎県医師会医学会の開催 …………… 1
2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応…………… 1
3. 新しい専門医制度への対応 …………… 1
4. 研修登録医制度の推進 …………… 2
5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰 …………… 2
6. 各郡市医師会、各専門分科医会、部会が開催する医学会への支援…………… 2

第 2. 医療保険対策

1. 医療保険診療内容の向上 …………… 3
2. 医療保険運営の円滑化 …………… 4

第 3. その他の事項

1. 創立 131 周年記念医学会の開催 …………… 5
2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み…………… 5

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策 …………… 6
 - 2) 保健医療福祉の提供体制の充実 …………… 9
 - 3) 在宅医療の充実 …………… 13
 - 4) 医療情報システムの構築 …………… 14
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携…………… 15
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進…………… 15
 - 7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施…………… 16
 - 8) 特定健診・特定保健指導事業への協力…………… 17
 - 9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進…………… 17
 - 10) へき地医療への協力 …………… 18
 - 11) 医師会立共同利用施設への協力 …………… 18
 - 12) 臨床検査精度管理事業の推進 …………… 18

13) 治験促進センター機構の普及推進	18
14) その他の地域医療活動への協力	19
第2. 医療安全対策	
1. 医療安全への積極的な取り組み	19
2. 医療事故調査制度への対応	20
3. 個人情報保護法への適切な対応	20
第3. 介護保険対策	
1. 高齢者介護・医療の充実	21
2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携	21
3. 介護保険制度における医師の役割の推進	22
4. 地域包括ケアシステムへの対応	22
5. 地域支援事業への対応	22
6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力	22
7. 介護関連団体との連携強化	22
8. 介護報酬改定への対応	23
第4. 医療関係者対策	
1. 医療従事者の確保と質の向上の推進	23
2. 医療従事者の地位向上の推進	24
3. 准看護師養成制度の堅持	24
4. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進	24
5. 働き方改革への対応と医療勤務環境改善支援事業の推進	24
6. 日医医療秘書養成施設への協力	24
7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力	25
第5. 広報活動	
1. 県医ホームページの充実	25
2. 情報統計調査活動	25
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	25
4. 花粉情報の提供	25
5. 県内報道機関との意見交換会の開催	25
第6. 勤務医との連携・協調	
1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	26
2. 未加入勤務医への入会促進	26
3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み	26
第7. 各郡市医師会との連携	
1. 各郡市医師会が行う事業への協力	27
2. 各郡市医師会長協議会の開催	27

3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催	27
第8. 各専門分科医会との連携	
1. 各専門分科医会との連携	29
2. 各専門分科医会長会の開催	29
第9. その他の事項	
1. 日本医師会との連携を含めた会員情報システムの整備	29
2. 医師資格証の普及、促進	29
3. 医師会活性化の検討	29
4. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携	29
5. 九州首市医師会連絡協議会への協力	30
6. 医療情報コーナーの充実	30
7. 救急医療情報室の整備・充実	30
8. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の会の活動促進	30

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 公衆衛生活動（新型コロナウイルス感染症対策含む）	31
2. 健康スポーツ医学の推進	33

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進	34
2. 県民からの医療・健康相談への対応	34

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 母子保健、母体保護活動	36
2. 乳幼児保健の推進と協力	38
3. 学校保健の推進と協力	38
4. 産業保健活動	39

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 医療経営の安定化への協力	42
2. 医業税制への対応	43
3. 日医年金への適切な対応	43
4. 医師国保組合への協力	43
5. 医師協同組合への協力	43
6. 宮崎県病院企業年金基金への協力	43
7. 日本医師・従業員国民年金基金への協力	43
8. 高齢会員への祝賀	43
9. 金融機関対策	44
10. 医療機関に退蔵された水銀の回収に関する対応	44
11. スプリンクラー設置補助事業への対応	44
12. 婚活への支援	44
第2. 医療安全対策	
1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化	44
2. 診療情報提供の推進	44
3. 苦情処理	44
第3. 広報活動	
1. 日州医事の刊行	45
2. 医家芸術展の開催	45
第4. 地域医療体制の整備	
1. 労災保険診療の向上	46
2. 交通事故医療対策	46
第5. その他の事項	
1. 九州医師会連合会事業への協力と参加	49
2. 九州医師会連合会次期担当県としての取組み	49
3. 日本医師会が行う事業への協力と参加	49
4. 日本医学会への協力	50
5. 医師会事務の効率化	50
6. 三師会との連携	50
7. その他必要な事項	50

庶務関係..... 52

会計関係..... 54

参考資料

その他の諸会議..... 55

医師連盟関係の諸会議..... 56

令和元年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数..... 57

令和元年度 宮崎県医師会 F A X ニュース..... 60

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

- H31. 4月 3日 日医学術推進会議
4月27～29日 日本医学会総会
- R1. 5月26日 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会【日医TV会議】
6月 7日 県医医学会役員会
8月19日 医学会誌編集委員会
9月 7日 県医医学会
11月 7日 日医学術推進会議
11月18日 医学賞選考委員会
- R2. 2月 7日 日医学術推進会議
2月26日 医学会誌編集委員会

1. 宮崎県医師会医学会の開催

日時：9月7日（土） 場所：県医師会館

概要：会員等72名の参加。

特別講演Ⅰ「実地診療で役立つスポーツ診療－診断で落とし穴にはまらないために－」

講師 帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野教授）

特別講演Ⅱ「消化器内視鏡のAI診断について」

講師 七條智聖 先生（大阪国際がんセンター消化管内科診療主任）

2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応

◇日医生涯教育制度

概要：424 学会を認定（新型コロナウイルス感染症の影響により 39 学会が中止および延期）。平成 30 年度単位取得者数 1,538 名（単位取得者率 80.7%、全国平均 67.9%）

◇日医かかりつけ医機能研修制度

概要：令和元年度認定者数は 24 名。その内 15 名が更新者であった。日医かかりつけ医機能研修制度が始まって初の更新年度となった。更新率は 62.5%。単位取得要件となる応用研修会対応講習会は全 3 回開催した。

1) 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：5月26日（日） 場所：県医師会館（日医 TV 会議）

概要：平成 28 年度 4 月より開始された日医かかりつけ医機能研修制度にもとづく応用研修の単位として最大 6 単位が認定される研修会。 受講者数：84 名

2) 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会

（公益事業 2 第 1. 1. 2）.（5）の「かかりつけ医機能の
向上と活用」に掲載（P.10）

3) 令和元年度かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業 2 第 3. 2 の「県認知症疾患医療センター及び
認知症サポート医との連携」に掲載（P.21）

3. 新しい専門医制度への対応

◇日本専門医機構の必修共通講習

概要：日本専門医機構の必修の共通講習単位が取得できる講習会を 6 回開催し、延べ 458 名が参加。

1) 日医かかりつけ医機能研修制度 2019 年度応用研修会（日医 TV 会議）

単位：②感染対策（必修）1 単位

【 公益事業 1 】

- (公益事業 1 第 1. 2 の「日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医
機能研修制度への対応」に掲載 (P. 1))
- 2) 医療安全対策セミナー (宮崎県医師会医療安全対策研修会) (日医 TV 会議)
単位: ②感染対策 (必修) 1.5 単位
(公益事業 2 第 2. 1. 1) の「医療安全対策研修会の開催」に掲載 (P. 19))
- 3) 第 1 回宮崎県医師会母体保護法指定医師研修会
単位: ①医療倫理 (必修) 1.0 単位、③医療安全 (必修) 1.0 単位
(公益事業 4 第 1. 1. 1) の「母体保護法の周知と適正な運用と
母体保護法指定医師研修会の開催」に掲載 (P. 36))
- 4) 宮崎県感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会 (TV 会議)
単位: ②感染対策 (必修) 1.0 単位、②感染対策 (必修) 1.0 単位
(公益事業 3 第 1. 1. 2) の「感染症・新型インフルエンザ等
対策の推進」に掲載 (P. 31))
- 5) 宮崎県医師会緩和ケアチーム研修会
単位: ①医療倫理 (必修) 2.0 単位
(公益事業 2 第 1. 1. 2) . (8) の「緩和ケアの推進」に掲載 (P. 11))
- 6) 第 2 回宮崎県医師会母体保護指定医師研修会
単位: ①医療倫理 (必修) 1.0 単位、③医療安全 (必修) 1.0 単位
(公益事業 4 第 1. 1. 1) の「母体保護法の周知と適正な運用と
母体保護法指定医師研修会の開催」に掲載 (P. 36))

4. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要: 今年度で 31 年目。産婦人科 3 名、脳神経外科 1 名、総合周産期母子医療センター 1 名、皮膚科 4 名、病理診断科 2 名、心臓血管外科 1 名、膠原病・感染症内科 1 名の合計 13 名の先生方が登録し参加研修。

5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要: 編集委員会を開催し第 43 巻 2 号 (15 編) 及び第 44 巻 1 号 (14 編) を発行。

◇宮崎県医師会医学賞 (第 33 回)

概要: 11 月 18 日 (月) に医学賞選考委員会を開催し、11 月 19 日 (火) の全理事協議会で以下の論文を医学賞とした。

「モレル・ラバリー病変 (Morel-Lavallée lesion) の MRI 診断」

杜若陽祐 先生 (JCHO 宮崎江南病院)

6. 各郡市医師会、各専門分科医会、部会が開催する医学会への支援

概要: 各郡市医師会、各専門分科医会、学校医部会、園医部会、労災部会が主催する学術講習に対し、医学会補助金として援助を行った (各郡市医師会 10 回、各専門分科医会 12 回、部会 3 回)。

第 2. 医療保険対策

- | | | |
|------|--------|-----------------------------|
| H31. | 4月 6日 | 新規登録保険医の集団指導 |
| | 4月 7日 | 九州各県医師会診療報酬担当理事連絡協議会 |
| | 4月 12日 | 九州厚生局宮崎事務所との保険医療機関の指導計画等打合せ |
| | 4月 23日 | 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 |
| R1. | 5月 28日 | 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 |

【 公益事業 1 】

	6月27日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	7月11日	社会保険医療担当者（医科）の新規集団指導
	7月11日	新規保険医療機関への説明会
	7月16日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
	7月25日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	7月26日	更新時集団指導【TV会議】
	7月30日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	8月 1日	社会保険医療担当者の個別指導
	8月 1日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	8月22日	社会保険医療担当者の個別指導
	8月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	9月12日	社会保険医療担当者の集団的個別指導
	9月19日	社会保険医療担当者の個別指導
	10月17日	社会保険医療担当者の個別指導
	10月29日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	10月31日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月21日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	11月29日	日医社保指導者講習会伝達講習会【TV会議】
	12月 5日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月19日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	12月23日	九州地方社会保険医療協議会総会
	12月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
R2.	1月14日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
	1月16日	社会保険医療担当者（医科）の新規集団指導
	1月16日	新規保険医療機関への説明会
	1月23日	社会保険医療担当者の個別指導
	1月28日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	2月13日	社会保険医療担当者の個別指導
	2月20日	社会保険医療担当者の個別指導
	2月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	3月 5日	都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	3月19日	各郡市医師会社会保険担当理事連絡協議会
	3月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会及び各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導会補助金として援助を行った（各郡市医師会 20 回、各専門分科医会 23 回）。

2) 日本医師会社保指導者講習会への参加と伝達講習会の開催

◇日医社保指導者講習会

日時：10月2日（水）～3日（木） 場所：日本医師会館

テーマ：「指定難病 Update」

◇日医社保指導者講習会 伝達講習会

日時：11月29日（金）

【 公益事業 1 】

場所：県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

出席者：59 名

講師：斉田和子 先生（国立病院機構宮崎東病院神経内科 医長）

上田尚靖 先生（宮崎県立宮崎病院内科 医長）

松元信弘 先生（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野 助教）

2. 医療保険運営の円滑化

1) 保険指導への適切な対応

2) 九州厚生局の指導・監査時の立会等への対応

概要：九州厚生局が保険医療機関に対して実施する保険指導（新規集団指導を除く）に、担当役員が立会いを行った。

◇新規集団指導（2回）

概要：保険医療機関として新たに指定された 14 医療機関を対象に、JA-AZM ホールで実施。また、新規集団指導終了後、引き続き「新規保険医療機関への説明会」を開催し県医師会の事業を紹介すると共に指導監査への注意事項の説明を行った。

◇新規個別指導（4回）

概要：平成 30 年度及び令和元年度内に保険医療機関として新たに指定された 17 医療機関を対象に、九州厚生局宮崎事務所、JA-AZM ホールで実施。

◇個別指導（10回）

概要：26 医療機関を対象に九州厚生局宮崎事務所、JA-AZM ホール、当該医療機関で実施。

◇集団的個別指導（1回）

概要：9 月 12 日（木）に 45 医療機関を対象に JA-AZM ホールで実施。

◇更新時集団指導（1回）

概要：7 月 26 日（金）に 19 医療機関を対象に県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・南那珂・西諸）で実施。

◇監査（2回）

概要：6 月 25 日（火）、6 月 26 日（水）に対象医療機関へ実施。

3) 審査委員会及び専門分科医会との緊密な連携

概要：社会保険診療報酬支払基金宮崎支部の審査委員会委員の任期満了に伴い、専門分科医会と協力して推薦を行った。

4) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：厚生労働省や日本医師会から出される情報を中心に情報発信を行った。また、会員から寄せられる保険請求等に関する質問については、その都度、審査支払機関及び九州厚生局宮崎事務所に確認を行い回答した。

5) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、指導計画や保険請求の問題点等を協議。

6) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会及び療養費適正化研究会に委員として参画、制度や療養費の支給に係る問題点を協議。

7) 2019 年度、2020 年度診療報酬改定の対応

概要：厚生労働省や日本医師会から配信される診療報酬改定に関する情報等を、各郡市医師会を通じて会員に周知。また本会ホームページに「令和元年度診療報酬改定情報」及び「令和 2 年度診療報酬改定情報」を開設し、改定に関する資料を掲載した。

8) 後期高齢者医療広域連合運営への理解と協力

概要：県後期高齢者医療広域連合が行う各種保健事業と被保険者証の更新に係る広報等に協力。

第3. その他の事項

- R1. 5月29日 宮大医学部医の倫理委員会
 8月27日 宮大医学部医の倫理委員会
 10月29日 宮大医学部医の倫理委員会
 12月24日 宮大医学部医の倫理委員会
R2. 1月23日 宮大医学部医の倫理委員会
 2月25日 医神祭

1. 創立131周年記念医学会の開催【中止】

概要：下記の通り開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

日時：2月23日（日） 場所：県医師会館

医学賞受賞者講演

「モレル・ラバリー病変 (Morel-Lavallée lesion) のMRI診断」

杜若陽祐 先生 (JCHO宮崎江南病院 健康管理センター長)

特別講演Ⅰ

「安静は麻薬、運動は万能薬 ～糖尿病と運動療法の話～」

荒川英樹 先生 (宮崎大学医学部整形外科・リハビリテーション科 講師)

特別講演Ⅱ

「県立高校指導者から日本代表へ ～世界へ、オリンピックの挑戦～」

北林健治 先生 (ハンドボール男子日本代表ゴールキーパーコーチ)

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

概要：宮大医学部の医の倫理委員会委員に役員が就任し、研究者等から申請された研究等の実施計画とその成果の公表予定の内容を倫理的・科学的妥当性の観点から審査、研究等の実施に伴う諸問題等について審議した。

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

- | | | |
|------|-----------|--------------------------------------|
| H31. | 4月 6日 | 県臨床研修医講演会 |
| | 4月15日 | 県臨床研修・専門研修運営協議会 |
| R1. | 5月17日 | 地域医療現場における働きやすい環境を考える会 |
| | 6月 4日 | 医師キャリア形成及び宮崎県地域医療の充実に向けた関係者協議 |
| | 6月 6日 | 宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会 |
| | 6月12日 | 都道府県医師会医師偏在対策・働き方改革担当理事連絡協議会【日医TV会議】 |
| | 6月12日 | 都道府県医師会医師偏在対策・働き方改革担当理事連絡協議会 |
| | 6月23日 | レジナビフェア |
| | 6月29日 | 県専門医プログラム合同説明会 |
| | 7月 6日 | 臨床研修屋根瓦塾KYOTO |
| | 7月 7日 | レジナビフェア |
| | 7月10日 | 女性医師交流会 |
| | 7月17日 | みやざき子育てサポート事業サポート会員養成講座 |
| | 7月27日 | 男女共同参画フォーラム |
| | 7月29日 | 宮大医学部カリキュラム委員会 |
| | 7月31日 | 専門研修シーリングに関する要望 |
| | 8月22日 | 保育事業養成講座 |
| | 8月25日 | 宮崎から医師を目指そう！フォーラム |
| | 9月 4日 | 宮大医学部5年生未来の医療を語る全員交流会 |
| | 9月11日 | 保育サポート会員スキルアップ研修会・交流会 |
| | 9月21日 | 保育支援事業全体顔合わせ会 |
| | 10月13日 | e レジフェア |
| | 10月19日 | 女性医師支援センター事業九州ブロック会議 |
| | 10月25日 | 宮崎県ファミリー・サポート・センターアドバイザー等研修会 |
| | 10月28日 | 県医師会地域医療委員会・医師確保対策委員会合同委員会 |
| | 11月11日 | 宮大医学部附属病院医師研修管理委員会 |
| | 11月27日 | 女性医師委員会 |
| | 12月 2日 | 宮崎大学医学部地域枠・地域特別枠全体ミーティング及び講演会・交流会 |
| | 12月 8日 | 女性医師支援担当者連絡会 |
| | 12月11日 | 地域医療現場における働きやすい環境を考える会 |
| | 12月14～15日 | 指導医のための教育ワークショップ |
| R2. | 1月10日 | 女性医師等支援に関する事業所視察 |
| | 2月 3日 | 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ |
| | 2月 7日 | 女性医師等支援に関する事業所視察 |
| | 2月21日 | 保育サポート会員スキルアップ研修会・交流会 |
| | 3月23日 | 県臨床研修・専門研修運営協議会 |

(1) 県内の臨床研修医及び専攻医の確保の推進

【 公益事業 2 】

◇宮崎県臨床研修医講演会

日時：4月6日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：本県で臨床研修をスタートする新研修医と、次の進路を考える新2年次研修医を対象に、臨床研修の心構えや今後のキャリアデザインを描きやすくするための講演会を実施。

グループワーク：「皆で作ろう！『県内臨床研修医の輪』～合同アイスブレイキング～」

吉村 学 先生（宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座 教授）

講演：「イシ社会へようこそ！イシアタマを科学する！」

金城紀与史 先生（沖縄県立中部病院 内科副部長）

◇宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会

日時：6月6日（木）

場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部医学生を対象に、マッチングスケジュールの説明、県内各基幹型臨床研修病院紹介のプレゼンテーション、個別説明会を行い、医学生83名が参加。

◇県専門医プログラム合同説明会

日時：6月29日（土）

場所：シーガイア・コンベンションセンター

概要：研修医を対象に専門医制度の概要や宮崎大学医学部をはじめ各基幹施設のプログラム説明を行うと共に、各研修病院と研修医との交流会を行った。参加者は研修医88名、医学生2名、関係者75名の計165名。

◇宮崎から医師を目指そう！フォーラムへの協力開催

日時：8月25日（日）

場所：JA・AZMホール

概要：高校生等を対象に、将来本県の地域医療を支える具体的なキャリアを明示し、医学部進学へのモチベーションを高めてもらうためのセミナー開催に協力した。

◇未来の医療を語る全員交流会への協力開催

日時：9月4日（水）

場所：宮崎観光ホテル

概要：宮崎大学医学部5年生と各基幹型臨床研修病院の指導医や研修医等が親睦を深め県内定着を図る目的で開催される交流会に協力した。参加者は5年生85名、指導医等関係者79名の計164名。

◇レジナビフェア（東京・大阪・福岡）及びeレジナビフェア（福岡）への出展

概要：本県で研修を行う研修医確保のため県内7基幹型臨床研修病院が協力して参加。なお、3月1日（日）のレジナビフェア福岡（マリンメッセ福岡）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

本県ブース来場者

6月23日（日） レジナビフェア東京（幕張メッセ） 63名

7月7日（日） レジナビフェア大阪（インテックス大阪） 56名

10月13日（日） eレジナビフェア西日本（西日本総合展示場） 80名

◇指導医のための教育ワークショップの開催

日時：12月14日（土）～15日（日）

場所：シーガイア・コンベンションセンター

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に開催。県内から32名の医師が参加し修了証を交付。

ディレクター

【 公益事業 2 】

- 金丸吉昌 先生（宮崎県医師会 常任理事）
チーフタスクフォース
- 小松弘幸 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター 臨床医学教育部門教授）
タスクフォース
- 江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター
副センター長・准教授）
- 吉田和代 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター）
上園繁弘 先生（千代田病院）
長濱博幸 先生（海老原病院 副院長）
安倍弘生 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター 講師）
長野健彦 先生（宮崎市郡医師会病院 救急科医長）

（２）宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座への積極的支援と協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、地域医療・総合診療医学講座の活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望。

（３）宮崎大学医学部医療人育成支援センターへの協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、医療人育成支援センター・卒後臨床研修センターの活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望。

（４）女性医師離職防止・復職支援対策の推進

◇女性医師保育支援サービスモデル事業

概要：県の補助事業。病後児の預かり等を含む保育の援助を希望する、宮崎市内に在住の生後6か月～12歳までの子どもを持つ女性医師等と、NPO法人みやざき子ども文化センターの保育サポーターとを組織化し、保育に関する援助活動を実施。

登録者：女性医師59名、保育サポーター30名。 利用実績：435件。

◇相談窓口の設置

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し情報交換を行った。

◇女性医師委員会

日時：11月27日（水） 場所：県医師会館

概要：前年度の女性医師関連事業の報告、今年度の計画等について協議。

◇女性医師等就労環境改善支援補助金の交付

概要：女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、女性医師等の就労環境改善を推進する医療機関に対し補助金を交付。

（５）医師の働きやすい環境の整備と働き方改革への対応

◇学生向けセミナー【中止】

概要：学生を対象に、男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会となること、また医療機関における管理者を対象に、男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会となることを目的に下記の通り開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

日時：3月14日（土） 場所：シーガイア・コンベンションセンター

「多様化する医師の生き方」

外科医・漫画家 さーたり先生（中山祥美 先生）

◇医療勤務環境改善支援事業

概要：医療勤務環境改善支援センターを設置。

（公益事業2 第4. 5. の「働き方改革への対応と

【 公益事業 2 】

医療勤務環境改善支援事業の推進」に掲載（P. 24）

2) 保健医療福祉の提供体制の充実

- H31. 4月 4日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
4月11日 地域医療介護総合確保基金（医療分）ヒアリング
4月22日 県糖尿病対策推進会議小幹事会
- R1. 5月17～19日 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
5月21日 世界糖尿病デー市民公開講座2019打合せ会
5月31日 県医療介護推進協議会
5月31日 県医療審議会
6月 2日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会
6月 7日 地域医療構想アドバイザー会議
6月13～14日 Health Professional Meeting (H20) 2019
6月18日 県移植推進財団評議員会
7月 5日 宮崎県糖尿病・慢性腎臓病（CKD）対策検討会
7月 9日 県地域医療対策協議会
7月26日 県自殺対策推進協議会
8月23日 地域医療構想に関する研修会～療養病床の転換の選択肢としての介護医療院
について～【TV会議】
8月29日 県慢性腎臓病対策推進会議（Mz-CKDI）世話人会議
8月29日 県医療計画策定委員会
8月30日 第2回地域医療構想に関する研修会【TV会議】
8月30日 地域医療構想アドバイザー会議
9月 6日 自殺対策うつ病研修会【TV会議】
9月 9日 県糖尿病対策推進会議幹事会
9月24日 地域医療構想における具体的な整理に関する説明会
10月 2日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
10月11日 外国人医療対策会議【日医TV会議】
10月11日 外国人医療対策会議
10月18日 県医療計画策定委員会
11月 1日 県医療計画策定委員会
11月12日 県地域医療対策協議会
11月17日 世界糖尿病デー県民公開講座
11月18日 県医療審議会
12月 7日 県プライマリ・ケア研究会 世話人会・総会・研修会
12月26日 地域医療構想の今後の進め方に関する意見交換会
- R2. 1月 8日 県医療計画策定委員会
1月26日 緩和ケアチーム研修会
2月 6日 県肝炎対策懇話会
2月14日 地域医療構想アドバイザー会議
2月17日 県リハビリテーション専門職協議会連絡会議
2月18日 県医療審議会
2月18日 県地域医療対策協議会
2月19日 外国人患者の受入れ環境整備推進協議会

【 公益事業 2 】

2月22～23日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会・総会

3月 9日 県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会

(1) 県医療計画への対応

概要：宮崎県第7次医療計画（平成30年4月から6年間）に基づき、県が行う各種施策に協力。また、令和元年3月に策定された医療計画の一部となる医師確保計画及び外来医療計画については、各種会議を開催すると共に各郡市医師会や各専門分科医会へ意見照会等を行い県に対し積極的に提案。

(2) 地域医療構想への対応

概要：各郡市医師会長を対象に地域医療構想調整会議の進め方に関する協議会を開催。また、役員が地域医療構想アドバイザーに就任し、国の会議や各地域で開催される調整会議等に参加。

◇第1回 地域医療構想に関する研修会

～療養病床の転換の選択肢としての介護医療院について～

日時：8月23日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：参加者178名

「地域医療構想について」

宮崎県福祉保健部医療薬務課

「介護医療院の施設基準、移行支援策等について」

宮崎県福祉保健部長寿介護課・宮崎市福祉部介護保険課

「地域医療構想における介護医療院の選択と実践」

日本医師会 常任理事 江澤和彦 先生

◇第2回 地域医療構想に関する研修会

日時：8月30日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵）

概要：参加者161名

「宮崎県の地域医療構想の進め方等について」

宮崎県福祉保健部 次長 和田陽市 先生

「最近の医療情勢とその課題」

日本医師会 副会長 中川俊男 先生

(3) 病床機能報告制度への対応

概要：地域医療構想に関する取組みの中で対応。

(4) 地域医療介護総合確保基金の確保

概要：本会及び各郡市医師会等の事業提案を取りまとめて県に要望した。また、基金の確保のために県と緊密に連携し厚生労働省のヒアリングへの参加や国会議員へ要望を実施。

(5) かかりつけ医機能の向上と活用

◇日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

（公益事業1 第1.2の「日医生涯教育制度及び

日医かかりつけ医機能研修制度への対応」に掲載（P.1））

◇地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会

日時：8月25日（日） 場所：県医師会館（日医TV会議）

概要：参加者71名（医師のみ）

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2の「県認知症疾患医療センター及び

認知症サポート医との連携」に記載（P.21））

【 公益事業 2 】

(6) 多職種協働による医療・介護連携の推進

概要：多職種が参加する研修会を開催すると共に各種会議に参加。

(7) プライマリ・ケアの推進

◇日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

日時：5月19日（日） 場所：京都市（国立京都国際会館）

概要：メインテーマ「これまでの10年 これからの100年」

◇日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会

日時：6月2日（日） 場所：福岡市（TKP博多駅前シティセンター）

◇日本プライマリ・ケア連合学会第15回九州支部総会・学術大会及び役員会

日時：2月22日（土）～23日（日） 場所：大分市（J:COMホルトホール大分）

概要：メインテーマ「九州でその人を支える～総合診療としての複雑困難事例への挑戦」と題し大分県担当で開催。九州各県より266名が参加。

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・研修会

日時：12月7日（土） 場所：県医師会館

概要：「病院で暴言、暴力、クレームに出会ったら」をテーマに、グループワークや事例検討等の研修を実施。70名参加。

早川 学 先生（宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座）

吉村 学 先生（宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座）

三浦 拓 先生（医療法人清和会理事、宮崎大学医学部地域医療・総合診療 医学講座）

梶田一旭 先生（宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座）

川野綾子 先生（椎葉村国民健康保険病院）

枝元真人 先生（申間市民病院）

飛松正樹 先生（にちなんファミリークリニック）

新森加奈子 先生（宮崎市立田野病院）

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会会誌

概要：学術広報委員会を開催し、第12（通算67）号・第13（通算68）号を発刊。

(8) 緩和ケアの推進

◇緩和ケアチーム研修会

日時：1月26日（日） 場所：県医師会館

概要：「予後予測とコミュニケーション～患者のこれまでとこれからの「病ある生をいきる」に寄り添う～」をテーマに、医師、薬剤師、看護職員等98名が参加し、講義の他、グループワークや事例検討等の研修を実施。

大谷弘行 先生（九州がんセンター 緩和治療科医師）

森 雅紀 先生（聖隷三方原病院 緩和ケアチーム医師）

内藤明美 先生（宮崎市郡医師会病院 緩和ケア病棟医師）

佐久間由美 様（聖隷三方原病院 がん看護専門看護師）

田中信彦 先生（潤和会記念病院 ペインクリニック科緩和ケア部長）

義川祐子 先生（宮崎県立宮崎病院 麻酔科部長）

丸田 望 先生（和田病院 緩和ケア内科）

田村穂高 先生（宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター）

山路真由美 様（宮崎市郡医師会病院 緩和ケア病棟 緩和ケア認定看護師）

西村亜希 様（宮崎大学医学部附属病院 がんセンター副看護師長）

藤井和実 様（県立宮崎病院 がん看護専門看護師）

無田千尋 様（九州がんセンター 緩和ケア認定看護師）

田中香織 様（潤和会記念病院 緩和ケア認定看護師）

(9) 糖尿病対策の推進及び糖尿病発症予防－糖尿病性腎症重症化予防への対策

【 公益事業 2 】

概要：糖尿病関連団体とともに県糖尿病対策推進会議を組織し、世界糖尿病デー関連イベントの開催。県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針についての協議。また、糖尿病対策関係団体が行う各地域でのブルーライトアップイベントや糖尿病無料検診等のイベントに協力。

◇世界糖尿病デー ブルーライトアップ

日時：11月11日（月）～11月17日（日）

場所：県庁本館（日没後から22時まで）

◇世界糖尿病デーin宮崎2019県民公開講座

日時：11月17日（日） 場所：イオンモール宮崎

概要：県糖尿病対策推進会議主催、宮崎県、宮崎市の共催で、点灯セレモニー、講演会を開催。参加者171名。

「糖尿病とはどんな病気？」

「これが糖尿病の恐ろしい合併症だ！」

長嶺和弘 先生（長嶺内科クリニック 医師）

「糖尿病治療に効果的な食事はこれ！」

「糖尿病に良い食事と悪い食事」

原口直樹 先生（宮崎大学医学部附属病院 管理栄養士）

「糖尿病治療を効果的に継続するためには？」

「何が正しい糖尿病治療？」

黒木克伸 先生（市民の森病院 看護師）

「運動はきつくないですよ」

桑迫秀幸 先生（メディカルフィットネス・フィオーレ 健康運動実践指導者）

(10) 肝炎対策の推進

概要：肝炎関連諸会議へ、担当理事が委員として出席。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績は116件。

(11) 慢性腎臓病対策の推進

概要：県糖尿病・慢性腎臓病（CKD）対策検討会等へ担当理事が参加。宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針の推進。

(12) 地域リハビリテーション活動の支援

概要：地域のちから・介護予防推進事業に関する連絡会議に担当理事が出席。

(13) 難病患者対策の推進

概要：難病医療連絡協議会、宮崎県指定難病審査会委員に役員が委員として就任。

(14) 認知症対策の推進

（公益事業2 第3. 2の「県認知症疾患医療センター及び

認知症サポート医との連携」に記載（P21））

(15) うつ病医療連携・自殺対策事業への協力

概要：本会役員が県自殺対策推進協議会委員に就任しているほか、以下の研修会を開催。

◇自殺対策うつ病研修会

日時：9月6日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：県の委託事業。医師や医療従事者を対象に自殺対策に関する研修会を実施。

参加者：125名

「身体治療と精神科診療を並行して行える救急医療施設での調査から自殺対策を考える」

【 公益事業 2 】

古郷央一郎 先生（県立宮崎病院 精神医療センター）
「宮崎県の精神医療」

石田 康 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野 教授）
「自殺予防の取り組み 抑うつ状態と不眠の対応」

平安 良雄 先生（医療法人へいあん 平安病院法人統括院長
臨床研修センター長・横浜市立大学 名誉教授）

3) 在宅医療の充実

- H31. 4月25日 小児在宅医療に関する打合せ会
R1. 5月 9日 在宅医療研修会企画小委員会
5月27日 在宅医療協議会役員会
5月29日 日医小児在宅ケア検討委員会
6月23日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
7月21日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
7月24日 日医小児在宅ケア検討委員会
8月 1日 小児在宅医療についての打合せ会
8月31日 在宅医療協議会役員会・総会・研修会
9月 5日 在宅医療研修会企画小委員会
9月25日 都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会【日医TV会議】
9月25日 日医小児在宅ケア検討委員会
9月25日 都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会
11月10日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
12月 1日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
12月 5日 日医小児在宅ケア検討委員会
R2. 2月 6日 小児在宅医療に関する打合せ会

(1) 多職種連携の推進

概要：各郡市医師会の協力を得ながら、在宅医療を中心とした研修会や連絡協議会を開催し、多職種との連携を推進。

(2) 県医師会在宅医療協議会の推進

◇県医師会在宅医療協議会役員会・総会・研修会

日時：8月31日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会対象は医師、多職種。参加者 89名。

報告会「ICTを使った医療介護連携の試み」

日南市：南那珂医師会 島田雅弘 先生

延岡市：延岡市医師会 榎本雄介 先生

宮崎市：宮崎市郡医師会 外山博一 先生

総合討論

グループワーク

「アンケート調査結果から考える 2025 年における地域ごとの在宅療養環境」

(3) 在宅医療に関する機器等を活用した研修会の企画運営

◇在宅医療関連講師人材養成事業研修会

日時：3月15日（日） 場所：日本医師会館

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

◇在宅医療・介護連携推進体制整備事業（在宅医療従事者のための研修事業）

【 公益事業 2 】

概要：「在宅での吸引」等14の研修プログラムについて、企画小委員会を2回開催し運営方法等を検討。研修会は14プログラムを2回ずつ下記の通り開催。

研修会（日時、受講者数、プログラム） 会場は県医師会館

6月23日（日）	66名	口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養・導尿カテーテル管理、褥瘡、感染症対策
7月21日（日）	62名	吸引、人工呼吸、フットケア・看取りの対応（エンゼルケア） フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、 腹膜透析または採血・注射・点滴注射
11月10日（日）	60名	口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養・導尿・カテーテル管理、 褥瘡、感染症対策
12月1日（日）	55名	吸引、人工呼吸、フットケア・看取りの対応（エンゼルケア） ・フィジカルアセスメントまたは 急変患者の対応（BLS） ・腹膜透析または採血・注射・点滴注射

このほか、各郡市医師会において、在宅医療に携わる多職種を対象に地域のニーズに応じた研修会・講演会・意見交換会、在宅医療機関と二次救急医療機関との連携強化を図るための連絡協議会等を開催。

（4）小児在宅医療体制の構築

◇小児在宅医療に関する人材養成研修会（在宅医療関連講師人材養成事業）

日時：1月19日（日） 場所：日本医師会館

概要：県医師会及び県小児科医会の推薦により4名が参加。

4）医療情報システムの構築

- | | | |
|-----|-------|------------------------------------|
| R1. | 9月19日 | 都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会【日医TV会議】 |
| | 9月19日 | 都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会 |
| | 11月9日 | 日医医療IT委員会と九州ブロック医師会情報システム担当理事との懇話会 |
| R2. | 2月1日 | 日医医療情報システム協議会 |
| | 2月2日 | 日医医療情報システム協議会 |
| | 2月7日 | オンライン資格確認システム説明会九州ブロック会議 |

（1）TV会議システム活用の推進

◇県医師会 TV 会議を用いた研修会等の開催（県医師会館を主会場として各協力機関に放映）

協力機関：都城市北諸県郡医師会、延岡市医師会、日向市東臼杵郡医師会、児湯医師会、西都市西児湯医師会、南那珂医師会、西諸医師会、西臼杵郡医師会（高千穂町国保病院）

運用実績：研修会・講演会等26回、各種委員会3回（P.57～58 参考資料参照）。

◇日本医師会 TV 会議を用いた研修会等の開催（日本医師会館を主会場として県医師会館に放映）

運用実績：研修会2回、協議会・委員会等17回（P.59 参考資料参照）。

（2）日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進

概要：日本医師会 ORCA 管理機構が開発した日医標準レセプトソフトウェア ORCA を導入している会員医療機関に対し、一部機能有償化についての周知と問合せ対応を行った。

（3）日医電子認証センターとの連携

概要：医師資格証発行の本審査及び交付業務に協力。

（4）電子カルテ導入など会員施設 IT 化への支援

概要：本会が窓口となり、販売斡旋を行っている医師協同組合や業者などを紹介。

（5）千年カルテを利用した地域医療連携の推進

概要：関係機関からの情報について各郡市医師会に周知を行った。

【 公益事業 2 】

(6) 全国保健医療情報ネットワークの展開に伴う地域のネットワーク基盤づくりの支援推進

概要：日本医師会等が開催する会議・協議会に担当役員が参加。関係機関からの情報について各郡市医師会に周知を行った。

5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携

- | | | |
|-----|--------|---------------------|
| R1. | 7月22日 | 県精神科救急医療システム連絡調整委員会 |
| | 10月19日 | ICLS指導者養成ワークショップ |
| | 10月20日 | ACLS研修会 |
| R2. | 1月30日 | 県精神科救急医療システム連絡調整委員会 |
| | 1月31日 | 全国メディカルコントロール協議会連絡会 |
| | 2月12日 | 県メディカルコントロール協議会総会 |

(1) 心肺蘇生法やAED取扱い等の救命処置や治療に関する知識・技術の普及

◇ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ、ACLS（二次救命処置）研修会

概要：県からの委託事業「救急医療施設医師研修事業」として実施。研修内容や講師は宮崎ICLS普及委員会にコーディネートを依頼。

ICLS指導者養成ワークショップ

10月19日（土）受講者13名、会場は県医師会館。

※3月7日（土）開催分は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

ACLS研修会

10月20日（日）受講者は36名。会場は県医師会館。

※3月8日（日）開催分は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(2) 救急医療体制存続のための支援

概要：全国及び県メディカルコントロール協議会、県精神科救急医療システム連絡調整委員会、県ドクターヘリ運航調整委員会、県MC協議会と県医療搬送事業協会との意見交換会、その他救急医療体制に関する会議等に本会担当役員が参加。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

- | | | |
|------|-----------|--------------------------------|
| H31. | 4月6日 | 九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会 |
| | 4月6日～7日 | 九州ブロック災害医療研修会 |
| R1. | 5月25日 | 死体検案研修会 |
| | 7月25日 | マスギャザリング災害対策セミナー |
| | 8月10日～11日 | 県災害医療コーディネーター研修会 |
| | 9月28日～29日 | 都道府県災害医療コーディネーター研修 |
| | 10月22日 | 統括JMAT研修 |
| | 11月10日 | 県防災訓練（緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練） |
| R2. | 1月12日 | 宮崎大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会主催研修会 |
| | 1月13日 | JMAT研修ロジスティクス編 |
| | 1月18日 | 九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会 |
| | 1月18日～19日 | 九州ブロック災害医療研修会 |
| | 2月5日 | 日医防災訓練南海トラフ大震災想定訓練 |
| | 2月16日 | 宮崎県JMAT研修会 |

(1) 各医師会・会員・行政・関係機関との連絡体制の確立及び推進

概要：担当役員等が会議・訓練に出席し、関係団体との情報交換を行った。各郡市医師会等へ情報提供を行い、連携・協調に努めた。緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話等のメール機能を使った緊急連絡網を運用。広域災害救急医療情報

【 公益事業 2 】

システム（EMIS）、J-SPEED等の習熟に努めた。

（2）九州医師会連合会災害時医療救護協定の強化

概要：次年度の改定に向け内容の見直しを行った。

（3）かかりつけ医が知っておくべき災害医療の知識・技術の周知

概要：宮崎県 JMAT 研修会を開催した。（下記（4）を参照）

（4）JMAT 新要綱に沿った研修会への参加及び県内での開催

概要：日医主催のJMAT研修会（ロジスティクス編）及び統括JMAT研修会、日医主催の災害対策セミナーに役職員が参加し、災害対策本部での情報収集や伝達訓練を行った。

◇宮崎県JMAT研修会

日時：2月16日（日） 場所：県医師会館

概要：日医JMAT研修要綱に則った研修会を本県で初めて開催。対象は各郡市医師会役職員、JRAT関係者のほか、県歯科医師会や県薬剤師会からも参加。講師・ファシリテータは宮崎大学医学部附属病院救急救命センター落合秀信先生他16名。参加者35名。

（5）DMAT・JRAT等の災害医療チームとの連携強化

概要：県防災訓練やその他の会議において情報交換。その他の研修会周知等について協力。また「第6回宮崎大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会主催研修会」に講師として本会理事を派遣。

（6）県災害医療コーディネーター研修への協力

概要：県医師会及び各郡市医師会から県災害医療コーディネーターを12名推薦している。県災害医療コーディネーター研修会に担当役員が参加。コーディネーター等を対象に研修会について周知。

（7）災害時備蓄用品の整備

概要：日医及び県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認。

（8）検案体制の構築

◇死体検案研修会の開催

日時：5月25日（土） 場所：県医師会館

概要：医師の基本技能として検案の知識を修得し、検視・検案業務及び大規模災害時での検案に協力することを目的に研修会を開催。参加者は33名。

「警察における死体取扱について」

池田 孝 様（県警察本部刑事部捜査第一課検視官室長）

「死体の診かたと検案書の作成」

湯川修弘 先生（宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野教授）

（9）県医師会災害時対応マニュアル及び組織図の作成と周知

概要：宮崎県災害医療活動マニュアルを補完する体制の構築と、県医師会の災害対策マニュアルの作成作業を行った。

（10）医療機関の事業継続計画（BCP）策定への協力

概要：県医災害医療計画の検討にあわせ検討。

7）各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

R1.	7月30日	県がん診療連携協議会
	8月2日	胃内視鏡検診二重読影体制に係る打合せ
	9月26日	胃内視鏡検診二重読影体制に係る打合せ
	11月11日	生活習慣病検診従事者研修会（肺・乳・胃・大腸がん検診研修会）【TV会議】
	11月18日	生活習慣病検診従事者研修会（肺・乳・胃・大腸がん検診研修会）【TV会議】

【 公益事業 2 】

- 11月30日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】
12月 5日 胃内視鏡検診二重読影体制に係る打合せ
R2. 1月11日 県がん診療連携協議会5専門部会合同研修会
1月30日 県がん対策審議会

◇県医師会生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診)

- 日時：11月11日(月) 場所：県医師会館
(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸)
11月18日(月) 場所：県医師会館
(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵)
11月30日(土) 場所：県医師会館
(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸)

「局所進行肺癌の外科治療」

別府樹一郎 先生(県立宮崎病院外科部長)

「乳がん検診」

大友直樹 先生(県立宮崎病院外科部長兼医療安全管理科部長)

「胃癌の診断と治療」

中島孝治 先生(宮崎大学医学部附属病院臨床腫瘍科助教)

「生活習慣病と大腸癌」

佛坂正幸 先生(潤和会記念病院副院長・外科部長)

概要：各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新による研修会。会員の受講機会を増やすために3回開催。3回合計で出席者計566名。また、制度改正により下記の通り個別に開催する予定であった胃がん検診内視鏡検診に関する研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

◇県医師会生活習慣病検診従事者研修会(胃がん検診内視鏡検診)【中止】

- 日時：3月26日(木)
場所：県医師会館(TV会議：都城・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵)
「対策型胃がん内視鏡検診～二重読影のポイントと課題～」

福岡赤十字病院 消化器内科 部長 平川 克哉 医師

この他、県臨床細胞学会、県産婦人科医会との共催により、子宮がん検診や細胞診従事者研修会等を開催。また、県内における胃がん検診内視鏡検診の二重読影体制を進めるため協議。研修会以外にも、「ピンクリボン活動みやざき」に協賛し、様々な企業・団体と連携し普及啓発活動を行い、乳がん撲滅運動に協力。

8) 特定健診・特定保健指導事業への協力

◇特定健康診査に係る宮崎県代表保険者との集合契約等

概要：代表保険者である全国健康保険協会宮崎支部と令和2年度契約について協議し、各郡市医師会へ契約締結の諾否を確認。児湯医師会、西都市西児湯医師会については、本会が委託契約を締結。

9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

- R1. 12月 6日 国民医療を守るための総決起大会
12月10日 県地域医療・福祉推進協議会代表者会

◇宮崎県地域医療・福祉推進協議会代表者会

- 日時：12月10日(火) 場所：県医師会館

概要：12月6日に東京で開催された国民医療を守るための総決起大会に参加し、本県にお

【 公益事業 2 】

いて県地域医療・福祉推進協議会（44 団体）の代表者会を開催した。協議会では、持続可能な社会保障制度の確立に向けて、適切な財源の確保を要望する決議を採択した。決議文は内閣総理大臣をはじめ各省庁、国会議員、県議会議員、関係行政機関、各医師会等（180 機関）へ送付した。

10) へき地医療への協力

概要：医師確保対策（公益事業2 第1. 1. 1）における取組みのほか、会員医療機関におけるへき地出張診療が行われている。

11) 医師会立共同利用施設への協力

- | | | |
|-----|--------|---------------------|
| R1. | 5月10日 | 日医医師会共同利用施設検討委員会 |
| | 7月 6日 | 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 |
| | 7月 7日 | 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 |
| | 7月12日 | 日医医師会共同利用施設検討委員会 |
| | 9月 7日 | 全国医師会共同利用施設総会 |
| | 9月 8日 | 全国医師会共同利用施設総会 |
| | 10月25日 | 日医医師会共同利用施設検討委員会 |

概要：日医の医師会共同利用施設検討委員会の委員に本会役員が就任し、「医師会共同利用施設の意義とこれからの方向性」等について協議。

12) 臨床検査精度管理事業の推進

- | | | |
|-----|-------|-----------------|
| R1. | 7月 4日 | 臨床検査精度管理調査実行委員会 |
| R2. | 1月22日 | 臨床検査精度管理調査実行委員会 |

◇臨床検査精度管理調査

日時：10月18日（木）

概要：県臨床検査技師会の協力を得て、県内206施設の参加により実施。

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（39項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告書を各医療機関に配布。メーカーにも解析コメント及び意見を聴取しフォローも含めた管理を依頼。

◇臨床検査精度管理調査報告会【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

概要：3月14日（土）に県医師会館で開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

13) 治験促進センター機構の普及推進

- | | | |
|------|--------|---------|
| H31. | 4月 2日 | 治験審査委員会 |
| R1. | 5月 7日 | 治験審査委員会 |
| | 6月 4日 | 治験審査委員会 |
| | 7月16日 | 治験審査委員会 |
| | 8月 6日 | 治験審査委員会 |
| | 9月 3日 | 治験審査委員会 |
| | 10月 8日 | 治験審査委員会 |
| | 11月12日 | 治験審査委員会 |
| | 12月 3日 | 治験審査委員会 |
| R2. | 1月 7日 | 治験審査委員会 |
| | 2月 4日 | 治験審査委員会 |

【 公益事業 2 】

3月 3日 治験審査委員会

3月10日 治験理事会

◇県医師会地域治験ネットワーク

概要：治験ネットワーク参加医療機関は62施設。

治験依頼者：製薬企業1社

治験実施：1試験（整形外科、関節リウマチ等）を県内1施設で治験が実施された。

治験審査委員会（IRB）：12回開催（通算136回）。

治験事務局：安全性情報・治験進捗状況・治験に係る文書及び記録の一括管理の継続。

14) その他の地域医療活動への協力

◇外国人患者対応について

概要：県において外国人患者受入れ環境整備推進協議会が立ち上げられ、本会役員が会長に就任した。また、県の委託を受け、医師及び医療従事者等を対象に、外国人患者に対応するためのセミナーを下記の通り開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

◇外国人患者対応に関する研修会【中止】

日時：3月16日（月） 場所：県医師会館

「外国人患者対応に関するワンストップ相談窓口の取り組みについて」

麻田万奈 様（日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 営業開発部部长）

第2. 医療安全対策

- | | | |
|-----|--------|------------------------------------|
| R1. | 8月28日 | 情報公開・個人情報保護審査会等委員交流フォーラム |
| | 8月29日 | 情報公開・個人情報保護審査会等委員交流フォーラム |
| | 9月26日 | 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議 |
| | 10月 4日 | 医療安全対策セミナー【TV会議】 |
| | 11月 8日 | 県個人情報保護審議会 |
| | 12月 5日 | 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会【日医TV会議】 |
| | 12月 5日 | 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会 |
| R2. | 2月14日 | 医療事故調査支援委員会常任委員会 |
| | 2月17日 | 県個人情報保護審議会 |

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

概要：県医師協同組合と協力し医療従事者を対象とした医療安全のための研修会を開催した。なお、第2回目を3月30日（月）に県医師会館で開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

◇第1回医療安全対策セミナー

日時：10月4日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者574名。

「見えないものが見えてくる！院内感染対策の「目の付け所」

椎木創一 先生（沖縄県立中部病院感染症内科副部長）

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

概要：医療機関に対し、日本医師会から発信される情報を中心に、日州医事、FAX ニュース、MMA 通信、本会会員専用ページを通じて情報を発信。

2. 医療事故調査制度への対応

1) 宮崎県医療事故調査支援団体連絡協議会及び宮崎県医師会医療事故調査支援委員会の円滑な運営

概要：9月26日に県医療事故調査支援団体連絡協議会を県医師会医療事故調査支援委員会と合同で開催した。まず、任期満了となる委員交代の承認を行った。続いて全国の事例の報告状況並びに県内での支援状況の報告の後、意見交換を行った。

2) 医療機関に対する初動及び院内事故調査の支援

◇県医師会医療事故調査支援委員会

概要：9月26日に県医療事故調査支援団体連絡協議会と合同で開催した。任期満了となる委員交代の承認を行った。また、医療機関が作成する院内事故調査報告書の在り方及び今後の支援方法等について協議を行った。

支援実績：初期・初動支援4件、院内事故調査支援（外部委員の推薦）2件

◇県医師会医療事故調査支援委員会常任委員会

概要：医療機関からの支援要請に迅速に対応するための常任委員会を、2月14日（第11回）に開催した。

3) 院内事故調査に関わる人材の育成

◇医療事故調査等支援団体向け研修会への参加

県医師会及び基幹型病院の代表3名が参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染症拡大防止のため中止。

日時：3月7日（土）・8日（日） 場所：広島県医師会館

概要：院内事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域のリーダー役の養成を目的とした「支援団体統括者セミナー」で、県医師会及び基幹型病院代表者等が参加。

3. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日本医師会が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関からの質問等に対応。また、県個人情報保護審議会等に役員が参加。

第3. 介護保険対策

H31.	4月26日	県認知症疾患医療センター合同会議
R1.	5月16日	県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
	5月23日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	5月24日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会 【TV会議】
	7月13日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・研修会
	7月13日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	8月9日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会 【TV会議】
	8月17日	県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
	8月25日	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会 【日医TV会議】
	9月19日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	10月17日	介護保険委員会
	10月26日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会 【TV会議】
	10月27日	介護支援専門員の国家資格化に向けたシンポジウム
	11月15日	県訪問看護推進協議会
	11月22日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会 【TV会議】
	11月28日	県訪問看護ステーション連絡協議会役員会

【 公益事業 2 】

- R2. 1月16日 医療従事者向け認知症対応力向上研修会【TV会議】
1月17日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
1月20日 介護保険に関する主治医研修会【TV会議】
1月31日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【TV会議】
2月15日 県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会
3月4日 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会【日医TV会議】

1. 高齢者介護・医療の充実

概要：行政や関係団体が開催する会議や研修会等に関係役員が参加。

◇介護保険委員会

日時：10月17日（木） 場所：県医師会館

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画、認知症地域医療支援事業（県からの委託事業）について協議。

2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携

概要：県からの委託事業「認知症地域医療支援事業」として、以下の事業を実施。

◇認知症サポート医フォローアップ研修会

概要：宮崎県認知症疾患医療センターと連携し、認知症の早期診断・治療・ケア等に関する症例を検討。

第1回 日時：5月24日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

講師：牛谷義秀 先生（クリニックうしたに 院長）

大峯伸一 様（地域密着型特別老人ホームわかば 施設長）

二宮嘉正 先生（協和病院 認知症疾患医療センター長）

河野次郎 先生（県立宮崎病院 精神医療センター長兼部長）

参加者：149名（認知症サポート医34名、その他の医師49名、その他の医療従事者・行政関係者66名）

第2回 日時：8月9日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

講師：川添哲志 先生（野崎病院）

藤元ますみ先生（県南病院）

宇城敏秀 先生（協和病院）

林 要人 先生（大悟病院）

参加者：145名（認知症サポート医19名、その他の医師32名、その他の医療従事者・行政関係者94名）

第3回 日時：11月22日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵）

講師：富田精一郎 先生（吉田病院 認知症疾患医療センター長）

清水謙祐 先生（吉田病院精神科・耳鼻咽喉科）

榎本雄介 先生（大貫診療所 院長）

参加者：92名（認知症サポート医30名、その他の医師29名、その他の医療従事者・行政関係者33名）

第4回 日時：1月31日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

講師：加藤和男 先生（大悟病院認知症疾患医療センター）

浦部晃一 様（認知症の人と家族の会宮崎県支部世話人代表）

【 公益事業 2 】

牛谷義秀 先生（クリニックうしたに 院長）

新福 宏 先生（えいらく法律事務所日南事務所）

参加者130名（認知症サポート医30名、その他の医師35名、その他の医療従事者・行政関係者65名）

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

日時：10月26日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

講師：細見 潤 先生（細見クリニック 院長）

富田精一郎 先生（吉田病院 認知症疾患医療センター長）

橋本俊和 様（県福祉保健部長寿介護課 医療・介護連携推進室）

参加者：62名（医師のみ）

◇医療従事者向け認知症対応力向上研修会

日時：1月16日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

講師：二宮嘉正 先生（協和病院 認知症疾患医療センター長）

参加者：156名（医師39名、その他117名）

3. 介護保険制度における医師の役割の推進

概要：県からの委託事業「宮崎県主治医研修業務」として、研修会を開催。

◇介護保険に関する主治医研修会

概要：県長寿介護課、宮崎市福祉保健部から介護保険制度及び要介護認定等についての情報提供。医師やケアマネジャーから主治医意見書記載方法のポイントについての講演。

日時：1月20日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

講師：黒木洋美 先生（宮崎大学医学部附属病院/

宮崎市立田野病院リハビリテーション科 医師/講師）

白土俊明 先生（社会医療法人如月会若草病院 院長）

参加者：105名（医師88名、その他17名）

4. 地域包括ケアシステムへの対応

概要：介護保険委員会や九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討。

5. 地域支援事業への対応

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握すると共に、九州医師会連合会各種協議会等においても情報交換、検討。

6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力

概要：担当役員が関係会議に参画し、各郡市医師会等へ情報提供。

7. 介護関連団体との連携強化

1) 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：県訪問看護ステーション連絡協議会の会長を池井常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。また宮崎県が設置する訪問看護推進協議会の委員に役員が就任。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：8月17日（土） 場所：県医師会館

「訪問看護師に対する暴力・ハラスメントについて」

矢山 壮 様（関西医科大学看護学部講師）

参加者：49名

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

【 公益事業 2 】

日時：2月15日（土） 場所：県医師会館

「訪問看護の現状と課題」

中武郁子 様（宮崎県看護協会会長、宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会副会長）

参加者：44名

2) 宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：県認知症高齢者グループホーム連絡協議会の副会長を石川常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を5回（5月23日（木）、5月31日（書面議決）、7月13日（土）、9月19日（木）、1月17日（金））開催。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会

第1回全体研修会

日時：7月13日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会及び終了後にブロック別打合せを行った。参加者95名。

「グループホームの自然災害対策 ～認知症高齢者の命を守るために～」

高橋恵子 様（有限会社せせらぎ グループホームせせらぎ 代表取締役）

3) 宮崎県介護支援専門員協会への協力

概要：宮崎県介護支援専門員協会が主催した「介護支援専門員の国家資格化に向けたシンポジウム」へ副会長が出席した。

8. 介護報酬改定への対応

概要：関連する情報について、各郡市医師会等へ情報提供。

第4. 医療関係者対策

- | | | |
|-----|-----------|----------------------------------|
| R1. | 5月31日 | 日医医療秘書認定試験委員会 |
| | 6月29日 | 医師クランク育成・スキルアップ研修会 |
| | 6月30日 | 医師クランク育成・スキルアップ研修会 |
| | 7月27日～28日 | 中四九地区医師会看護学校協議会 |
| | 9月7日 | 全国医師会医療秘書学院連絡協議会会計監査・試験・常任委員会・総会 |
| | 9月20日 | 日医医療秘書認定試験委員会 |
| | 9月27日 | 県准看護師試験問題調整委員会 |
| | 10月3日 | 県医療勤務環境改善セミナー【TV会議】 |
| | 10月4日 | 日医医療秘書認定試験委員会 |
| | 10月31日 | 医療保険請求事務実技試験 |
| | 11月29日 | 日医医療秘書認定試験委員会 |
| | 12月19日 | 医師会立看護学校担当理事連絡協議会 |
| R2. | 1月22日 | 新人看護職員研修推進協議会 |
| | 2月2日 | 日医医療秘書認定試験 |
| | 2月12日 | 県ナースセンター事業運営委員会 |
| | 2月20日 | 日医医療秘書認定試験委員会 |
| | 3月11日 | 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会【日医TV会議】 |

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：3月7日（木） 場所：県立看護大学 【中止】

概要：県立看護大学の学生を対象に、県立看護大学が主催する説明会で、医療機関への周

【 公益事業 2 】

知活動に協力。第一部で就職に関する意見交換会、第二部でブース形式での個別説明等を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

◇医師クランク育成・スキルアップ研修会の開催

日時：6月29日（土）、30日（日） 場所：県医師会館

概要：「医師クランク初心者向け集中コース」として新たに業務に従事する職員に必要な知識を習得してもらうことをテーマとして開催。参加者は261名。また3月20日（金）に延岡共立病院、3月22日（日）に宮崎県医師会館で、医師クランクを配置、または配置を検討している医療機関のスタッフを対象とした研修会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2. 医療従事者の地位向上の推進

◇知事表彰への協力

概要：看護週間内の5月10日（金）に県庁知事室で行われた知事表彰に関して、本会から各郡市医師会へ推薦者の照会を行った。

3. 准看護師養成制度の堅持

◇日本准看護師連絡協議会への協力

概要：平成27年より日本准看護師連絡協議会の団体会員として加入している。

4. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：12月19日（木） 場所：県医師会館

概要：看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

5. 働き方改革への対応と医療勤務環境改善支援事業の推進

概要：労働環境の整備を促進するため、県及び労働局の委託を受け、医療勤務環境改善支援センターを設置。

◇電話相談事業

概要：平成27年8月1日に専用回線を設置し、医療機関からの相談対応業務を開始。今年度は年間7件対応。

◇周知活動

概要：医療機関への広報として事業紹介冊子を送付した他、奥様医業経営塾で事務局よりマネジメントシステムについて周知。また県内医療機関780箇所へ勤務環境改善の実例、法解説等を掲載したFAXニュースを配信（計5回）。

◇情報収集

概要：年に10回、労務管理、医業経営アドバイザーをセミナーに派遣。

◇医療機関向けセミナー・アドバイザー研修会の開催

概要：宮崎県医療勤務環境改善セミナー（兼アドバイザー研修会）183名参加。

日時：10月3日（木） 場所：県医師会館

「働き方改革で浮き彫りに！！労働時間の諸問題

～管理者が把握しておきたい3つのポイント～

小川美也子 氏（全国社会保険労務士連合会 理事）

◇「医療勤務環境改善マネジメントシステム」普及・啓発事業

概要：モデル事業として、一昨年マネジメントシステムを導入した県内の1医療機関を継続して支援。またアドバイザーの広報活動により新たに2医療機関がマネジメントシステムの導入を内諾し、来年度の導入に向けアドバイザーとセンター事務局が打合せを実施。

6. 日医医療秘書養成施設への協力

◇日医医療秘書の養成

概要：平成18年4月より宮崎学園短期大学（1学年定員約30名）、宮崎医療管理専門学校（同40名）、都城コアカレッジ（同20名）の3校に、2年間の全日制コースとして

【 公益事業 2 】

養成を委託。医療機関での実地研修を経て、3月に13回目の卒業生が誕生。医療機関には実地研修の受け入れと卒業生の採用を引き続き依頼。

◇医療保険請求事務実技試験

試験日：10月31日（木）

概要：3校からの受験者36名中26名が合格。

◇第40回日本医師会医療秘書認定試験

試験日：2月2日（日）

場所：県医師会館

概要：3校からの受験者36名中34名が合格。また、日本医師会医療秘書認定試験委員会の委員に本会役員が就任し、試験問題の作成に携わった。

7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力

概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し、総会・運営委員会（9月7日（土）：岡山）に役員が出席。なお、常任委員会・運営委員会（3月28日（土）：東京）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

第5. 広報活動

R1. 8月1日 宮崎の医療を考える会（若手記者と広報委員会との懇談会）

9月13日 土曜会（報道機関支局長の会）との意見交換会

1. 県医ホームページの充実

◇県医師会ホームページ

概要：県医師会館内にサーバを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すと共に会員への情報提供の手段として利用。

◇電子メールサービス（県医師会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA通信：970名登録）、県医師会会員交流用メーリングリスト（MMA交流：773名登録）、各種委員会等のグループメーリングリスト（56グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日本医師会や関係団体が行うアンケート調査等に協力。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：日本医師会の「日医君」だより、県の「みやざき医療ナビ」へ継続した協力。

4. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。
観測期間：1月31日から4月30日まで。

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリーの3定点へ観測業務を依頼。

分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに、宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専門医師に、本県の花粉飛散の予測・コメント依頼。

情報提供期間：2月1日から4月15日まで。（土日、祝日を除く）

5. 県内報道機関との意見交換会の開催

◇若手記者と広報委員会との懇談会

概要：宮崎の医療を考える会（8月1日（木））を開催。「医師不足～医学部地域枠の現状と課題～」をメインテーマとし、医師偏在の現状や宮崎大学医学部「地域枠」「地域特別枠」の現状について、広報委員から若手記者への解説や意見交換を行った。

◇土曜会との懇談会

概要：土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会（9月13日（金））を開催。情

【 公益事業 2 】

報交換を行い、相互理解を深めた。

第6. 勤務医との連携・協調

H31.	4月 5日	日医勤務医委員会
R1.	5月17日	都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会
	6月 3日	勤務医部会監査
	6月 3日	勤務医部会理事会
	6月28日	勤務医部会総会
	6月28日	勤務医部会前期講演会
	7月12日	日医勤務医委員会
	10月26日	全国医師会勤務医部会連絡協議会
	11月12日	勤務医部会理事会
R2.	1月17日	日医勤務医委員会

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

第1回（6月3日（月）：県医師会館）、第2回（11月12日（火）：県医師会館）

◇総会・前期講演会

日時：6月28日（金） 場所：県医師会館

概要：平成30年度事業・会計報告、令和元年度事業計画および予算について承認。出席者32名。

「革新的分子技術による生命分子機構の解明及び診断・治療の開発」

徐 岩 先生（宮崎大学医学部機能制御学講座物質科学分野 教授）

「健康な住環境を目指して…」

松竹照彦 先生（宮崎県建築士会 会長）

◇その他の会議

1) 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会

日時：5月17日（金） 場所：日本医師会

概要：平成30年度全国医師会勤務医部会連絡協議会の報告。医師の働き方改革、若手勤務医を対象とした医師会入会への動機を喚起するための方策について協議。

2) 全国医師会勤務医部会連絡協議会

日時：10月26日（土） 場所：ホテルメトロポリタン山形

概要：「待ったなしの働き方改革－勤務医の立場から－」をメインテーマに開催。特別講演、日医勤務医委員会報告、シンポジウム等が行われた後、定年後の医師が活躍できる医療環境の構築等を求めた「やまがた宣言」が採択された。

2. 未加入勤務医への入会促進

概要：ホームページに入会の案内を掲載し、会員が受けられる様々な特典を掲示。入会に関する各種問合せに対応した。

3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み

概要：宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会（4月6日（土））において、新研修医のための説明会を開催。1年次の臨床研修医に対して医師会の事業説明（医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、医療事故調査制度、医事紛争、医師会入会・医師資格証）を行うと共に入会申込書の記入方法を説明し55名が入会した。

また、臨床研修修了後の継続入会については、2年次の臨床研修医に対し、11月30日（土）に宮崎大学医学部で開催された研修ローテート等説明会の際に、医師会の事業内容と医賠償保険に関する説明を行った。3月には文書で継続加入と会員区分変更手続きを依頼

した。

第7. 各郡市医師会との連携

R1.	5月29日	都城市北諸県郡医師会総会
	6月 8日	日向市東臼杵郡医師会総会
	6月21日	西諸医師会定時総会
	6月22日	宮崎市郡医師会総会
	6月24日	西都市西児湯医師会総会
	6月25日	各郡市医師会長協議会
	6月27日	児湯医師会総会
	7月17日	宮崎市郡医師会7月例会並びに特別講演会
	8月24日	各郡市医師会・医師国保組合各支部等職員事務研修会
	10月15日	各郡市医師会長協議会
	10月16日	宮崎市郡医師会10月例会並びにしののめ医学会特別講演会
	12月 4日	都城市北諸県郡医師会忘年会
	12月16日	西都市西児湯医師会忘年会
12月18日	延岡市医師会会員忘年会	
R2.	1月17日	宮崎市郡医師会新年例会並びにしののめ医学会特別講演会
	2月 8日	県内医師会病院連絡協議会
	2月25日	各郡市医師会長協議会
	3月13日	西諸医師会臨時総会
	3月21日	日向市東臼杵郡医師会臨時総会
	3月24日	各郡市医師会長協議会

1. 各郡市医師会が行う事業への協力

概要：各郡市医師会の行う事業に協力すると共に各郡市医師会が主催する会合等に出席要請があった場合には積極的に参加した。

2. 各郡市医師会長協議会の開催

日時：6月25日（火）各郡市医師会長協議会
 ：10月15日（火）各郡市医師会長協議会
 ：2月25日（火）各郡市医師会長協議会
 ：3月24日（火）各郡市医師会長協議会

概要：4回開催した。主に都道府県医師会長協議会で議論された内容を伝達すると共に、地域医療介護総合確保基金、地域医療構想、外国人患者受入れ態勢、新型コロナウイルス感染症対策等、重要課題について協議。

3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催

概要：3月6日（金）に宮崎観光ホテルにて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染症拡大防止のため中止となった。

第8. 各専門分科医会との連携

H31.	4月 8日	県産婦人科医会会計監査
	4月11日	県産婦人科医会・学会合同理事会
	4月12日	県内科医会会計監査
	4月19日	県内科医会理事会
	4月26日	県外科医会理事会

【 公益事業 2 】

- R1. 4月27日 県産婦人科医会春期総会・講演会
- 5月 9日 県産婦人科医会常任理事会
- 5月 9日 県産婦人科医会献金委員会
- 5月 9日 県内科医会評議員会
- 5月11日 県内科医会総会・講演会
- 5月24日 県整形外科医会会計監査
- 5月26日 県小児科医会役員会
- 5月26日 県小児科医会総会・春季学術講演会
- 5月31日 県整形外科医会理事会
- 6月 5日 日本産科婦人科学会専門医制度地方委員会
- 6月13日 県産婦人科医会常任理事会
- 6月20日 県内科医会医療保険委員会
- 6月22日 県小児科医会子ども健康セミナー
- 6月29日 県産婦人科医会J-CIMELSベーシックコース
- 7月 6日 県外科医会理事会
- 7月 6日 県整形外科医会理事・評議員会
- 7月 6日 県外科医会総会
- 7月 6日 県整形外科医会総会
- 7月 6日 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会
- 7月11日 県産婦人科医会常任理事会
- 7月31日 県内科医会医療保険委員会
- 8月 3日 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会Sコース
- 8月 8日 県産婦人科医会全理事会
- 8月 9日 県内科医会理事会
- 8月16日 県外科医会夏期講演会
- 9月 9日 県との妊婦健診等に関する協議会
- 9月12日 県産婦人科医会常任理事会
- 9月14日 県産婦人科医会市民公開講座・秋期総会・講演会
- 9月18日 県産婦人科医会医療保険委員会
- 10月 2日 県内科医会誌編集委員会
- 10月 9日 県整形外科医会保険審査委員打合せ会議
- 10月10日 県産婦人科医会常任理事会
- 10月16日 宮崎市との妊婦健診等に関する協議会
- 10月17日 県内科医会学術委員会
- 10月24日 日本股関節学会学術集会会長招宴
- 10月24日 県・全市町村との妊婦健診等に関する協議会
- 10月25日 県外科医会秋期講演会
- 10月26日～27日 日本産婦人科医会九州ブロック協議会
- 10月27日 県小児科医会役員会
- 10月27日 県小児科医会秋季学術講演会
- 11月 2日 県整形外科医会研修会
- 11月14日 県産婦人科医会常任理事会
- 11月14日 県産婦人科医会献金委員会
- 11月16日～17日 県産婦人科医会ALSO宮崎2019プロバイダーコース

【 公益事業 2 】

	12月 2日	県小児科医会九医学小児科学会打合せ会
	12月14日	県産婦人科医会全理事会
R2.	1月 9日	県産婦人科医会常任理事会
	1月24日	県外科医会理事会
	1月25日	県産婦人科医会冬期総会・講演会
	2月13日	県産婦人科医会常任理事会
	2月21日	県外科医会冬期講演会
	2月29日	県小児科医会役員会
	3月 2日	県内科医会理事会
	3月12日	県産婦人科医会全理事会
	3月27日	県外科医会理事会

1. 各専門分科医会との連携

概要：本会の設置する委員会に、各専門分科医会の推薦する委員を委嘱すると共に、希望する専門分科医会の事務及び会費徴収等に協力を行った。

2. 各専門分科医会長会の開催

隔年開催であり、今年度は実施していない。

第9. その他の事項

H31.	4月 6日	県臨床研修医説明会/新研修医祝賀会
R1.	5月 9日	宮大医学部認定再生医療等委員会
	6月11日	県警察医会協議会
	6月26日	宮大経営協議会・学長選考会議
	7月 2日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	9月30日	県経済団体協議会知事との意見交換会
	10月 1日	宮大と宮崎県医師会との懇談会
	10月 5日	県警察医会総会・特別講演会
	11月19日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	11月26日	宮大経営協議会・学長選考会議
R2.	1月28日	宮大経営協議会・学長選考会議
	1月29日	宮大医学部認定再生医療等委員会
	3月17日	宮大経営協議会

1. 日本医師会との連携を含めた会員情報管理システムの整備

概要：事務職員によるプロジェクトチームと発注業者により会員情報管理システムを構築し運用を開始した。

2. 医師資格証の普及、促進

概要：新研修医向けの説明会（4月）及び新規保険医療機関への説明会（年2回）において、担当役員が医師資格証のメリット等の説明を行い作成の推奨を行った。さらに県医師会館で開催された講演会や研修会等の合間に医師資格証の案内動画を流し、受付ではチラシを配付するとともにICカードリーダーを設置して普及活動に取り組んだ。発行申請は174名（令和2年3月末現在）。

3. 医師会活性化の検討

概要：日医が毎年実施する「勤務医会員数・勤務医部会設立状況調査」から作成された「都道府県別医師会入会率」のデータを基に、本県の組織率の推移と特徴を把握し、今後の組織強化の取組みを検討した。

4. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携

【 公益事業 2 】

1) 宮崎大学との懇談会の開催

日時：10月1日（火） 場所：宮崎観光ホテル

概要：宮崎大学から学長、理事、医学部附属病院長、医学部長、医学部教授の他、本会役員、各郡市医師会長、各専門分科医会長、代議員、顧問が出席し、新任理事及び医学部長の紹介、意見交換等を行った。

2) 研修医のための説明会・祝賀会の開催

日時：4月6日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：1年次の臨床研修医を対象に、本会役員から「医師会の紹介」と「宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会」、「医療事故調査制度/医事紛争」、「医師会入会・医師資格証」の説明を行った。その後、臨床研修・専門研修運営協議会主催のグループワーク及び講演会をはさみ、県知事、宮大学長、宮大医学部各教授・医局長、基幹型・協力型臨床研修病院の指導医等関係者及び2年次研修医も加わり祝賀会を開催した。

3) 県福祉保健部・病院局との懇談会の開催

日時：【春】7月2日（火） 場所：宮崎観光ホテル

【秋】11月19日（火） 場所：県医師会館

概要：県福祉保健部長及び病院局長をはじめ、医療薬務課、福祉保健課、長寿介護課、医療・介護連携推進室、障がい福祉課、健康増進課、病院局、県教育庁スポーツ振興課の担当者らが出席し、7月は行政、11月は県医師会主催で開催した。11月の意見交換会では、県に対して以下の要望を行った。

- ・医師確保について
- ・子どもの発育段階に応じた医療の充実について
- ・妊娠期からの子育て支援のために
- ・スポーツランドみやざきについて
- ・女性医師支援について
- ・看護学校の運営について
- ・在宅医療と地域包括ケア
- ・救急・災害医療について
- ・難病医療での問題点について
- ・地域医療構想における高度急性期医療充実のための心臓脳血管センター増設について

5. 九州首市医師会連絡協議会への協力

概要：令和2年度に宮崎市郡医師会が担当して開催する九州首市医師会連絡協議会の準備に協力した。

6. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置。医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。令和元年度の利用者643名、貸出は1,662冊。

7. 救急医療情報室の整備・充実

概要：災害関連の備品、防災無線、発電機等の管理点検。

8. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の会の活動促進

概要：県警察医会特別講演会（10月5日（土）県医師会館：参加者117名）の開催に協力。警察活動に協力する医師の部会員も参加し、検察医師の資質向上のための研鑽に努めた。

「法医学からみた窒息死」

池田典昭 先生（九州大学大学院医学研究院法医学分野 教授）

公益事業 3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

R1.	5月23日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	6月 7日	日医公衆衛生委員会
	6月24日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会【TV会議】
	7月25日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	8月 2日	日医公衆衛生委員会
	8月26日	県ロコモティブシンドローム対策協議会
	9月 6日	日医公衆衛生委員会
	9月25日	健康スポーツ医学委員会
	9月30日	健康教育委員会【TV会議】
	10月18日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	11月 8日	県感染症危機管理研修会【TV会議】
	11月 8日	県高次脳機能障がい支援連絡会議
	12月 6日	日医公衆衛生委員会
	12月 9日	高次脳機能障がい講演会【TV会議】
R2.	1月19日	県感染症対策審議会
	2月 5日	健康スポーツ医学セミナー
	2月13日	県麻しん・風しん対策推進会議／予防接種広域化検討会議
	2月14日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	2月21日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	2月28日	公衆衛生・感染症委員会
	3月 6日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	3月 6日	日医公衆衛生委員会【日医TV会議】
	3月13日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	3月19日	新型コロナウイルス感染症対策本部会議
	3月19日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	3月27日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康セミナーの開催【中止】

日時：2月23日（日） 場所：県医師会館

（公益事業1 第3. 1の「創立131周年記念医学会の開催」に掲載（P.5））

(2) 県民への健康教育（ロコモ予防啓発を含む）の推進

概要：各専門分科医会の協力を得て、宮崎日日新聞生活情報誌「きゅんと」に24回の記事を掲載した。また、県の委託を受け、関係団体とロコモ予防の普及・啓発について協議する県ロコモティブシンドローム対策協議会を1回、日向市にてロコモ検診の効果に関する検証事業を9回開催した。

(3) 健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：各郡市医師会主催で行う県民向けのセミナーの周知に協力。

(4) 健康教育事業費補助事業の実施

概要：2つの専門分科医会と1つの郡市医師会から申請があり補助金を交付。

2) 感染症・新型インフルエンザ等対策の推進

【 公益事業 3 】

◇新型コロナウイルス感染症への対応

概要：令和元年12月、中国武漢市で流行し始め世界中に広まった新型コロナウイルス感染症に関し県内の状況把握や医療提供体制の構築。また、診療情報や診療報酬に関する動向について逐次会員へ情報提供。

[公衆衛生・感染症委員会]

概要：2月28日（金）、県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯、西都、西諸、西臼杵）にて開催。本会役員7名と公衆衛生・感染症委員14名をもって構成。県健康増進課もオブザーバーとして出席いただき、現状報告と今後の対策について意見交換。

[郡市医師会会長会]

概要：2月25日（火）、3月24日（火）に県健康増進課、医療薬務課にも出席いただき、現状報告と今後の対策について協議。

[都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会]

概要：2月21日（金）、3月6日（金）、3月13日（金）、3月19日（金）、3月27日（金）に日医TV会議にて開催される協議会に関係役員が参加。国の動きや発出文書についての説明や、各都道府県間の情報交換。

[FAXニュースの発信（新型コロナウイルス感染症への対応について）]

概要：1月31日（金）より、国の通知に関する周知や診療情報、県内の患者発生状況について会員へ周知。本年度中の発信はNo. 426からNo. 435の10号。

◇感染症の情報収集等

概要：日医予防接種・感染症危機管理対策委員会、日医公衆衛生委員会及び県の各種会議へ関係役員が出席。県健康増進課感染症対策室・宮崎市保健所等の記者発表に関する情報を各郡市医師会等へFAXやメールで提供。

◇麻しん等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報の発信

概要：注意喚起のため県医FAXニュース、メール等で情報提供。

◇県感染症危機管理研修会

日時：11月8日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県健康増進課との共催により、医師、看護職員、市町村、保健所の感染症担当者を対象に開催。参加者は407名。

「予防接種に係る最新の知見等について」

上村 浩 先生（日本ワクチン産業協会）

「国内外における輸入感染症の動向と新型インフルエンザ等について」

松井珠乃 先生（国立感染症研究所感染症疫学センター 第一室長）

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、県及び市町村への働きかけなどを実施。

(2) 予防接種体制・内容の充実と整備

◇宮崎市郡医師会予防接種勉強会

概要：各郡市医師会からの要望により、宮崎市郡医師会主催の予防接種勉強会をテレビ会議で放映。

日時：6月24日（月）参加者：304名

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸）

「予防接種ガイドライン2019年度の変更点と最近の話題」

岩崎直哉 先生（いわさき小児科 院長）

◇広域予防接種体制

概要：圏域外の接種を可能にするため、県内全市町村と契約し本会が窓口となり請求等

【 公益事業 3 】

の取りまとめを行った。定期の広域予防接種は合計6,744件の実績。また、高齢者等の定期インフルエンザ及び肺炎球菌ワクチン広域予防接種については、インフルエンザが合計6,154件、肺炎球菌ワクチンが合計260件の実績。また、県及び各市町村との広域化に関する会議として、2月13日（火）に県麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議が開催され、関係役員等が出席。

◇風しん抗体検査事業

概要：県の委託を受け、妊娠を希望する女性とそのパートナー等を対象にした風しん抗体検査事業を実施した。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行い、実績は445件。

◇子ども予防接種週間

概要：予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的に厚生労働省、日本医師会及び日本小児科医会の主催により3月1日（日）から7日（土）までの7日間実施された。本会ホームページに広報のためのバナーを作ると共に、各郡市医師会、行政、マスコミ等へ広く啓発してもらうよう依頼。

4) 精神保健福祉活動の推進

◇高次脳機能障がい講演会

日時：12月9日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：宮崎県身体障害者センターから委託を受け開催。参加者94名。

「高次脳機能障害者にとって主体性が重要」

長谷川 幹 先生（三軒茶屋内科リハビリテーションクリニック 院長）

5) 障害者医療・福祉活動の推進

概要：上記、高次脳機能障がい講演会を開催。次年度実施予定の重度障がい者（児）医療費助成制度にかかる外来の現物給付化について検討。本会役員が県障害者施策推進協議会委員及び障がい者差別解消支援協議会に就任。また、家庭裁判所が推進する成年後見制度に協力。

6) 環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進

概要：適正な在宅医療廃棄物処理の周知。

7) 公害病関連健診への協力

概要：公害健康被害認定審査会への協力。

8) たばこ対策の推進

概要：日医が実施した「都道府県医師会におけるたばこ対策に関する調査」に協力。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時：2月5日（水） 場所：県医師会館

概要：健康スポーツ医学委員会で内容を検討。出席者は48名。

演題Ⅰ「スポーツ大会・イベントにおける

メディカルサポート体制の立ち上げから実施まで」

押川紘一郎 先生（医療法人社団紘真会 理事長・院長）

演題Ⅱ「宮崎県におけるスポーツメディカル対応 ―産官学連携をとおして―」

帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科分野教授）

演題Ⅲ「スポーツ中に救急搬送された循環器疾患について」

井手口武史 先生（宮崎大学医学部附属病院循環器内科）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を2月5日（水）に開催。

【 公益事業 3 】

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要：各郡市医師会の協力を得て、中学校・高等学校駅伝大会、全国高等学校総合体育大会等に医師・看護師を派遣した。

3) スポーツドクター制度の充実

概要：日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定健康スポーツ医は77名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：更なる充実をはかるため、スポメディネットのリーフレット等で広報。

5) スポーツランドみやざき事業との連携

概要：スポーツメディカルサポート体制の構築に向けて宮崎大学や行政と協議を行った。

6) みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議への参画

概要：「みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議」に参画すると共に県、宮崎大学医学部と意見交換を行った。

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要：医療健康相談窓口を設置し、県民から電話・メール等で寄せられた相談について対応。

公益事業 4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第 1 . 地域医療体制の整備

H31.	4月 4日	都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会
	4月22日	子育て支援フォーラムに関する打合せ会
R1.	5月13日	産業医部会理事会
	5月16日	学校医部会理事・評議員会
	5月18日	産業医部会総会・研修会【TV会議】
	6月 3日	旧優生保護法に関する県との協議
	6月 4日	県学校保健会理事・評議員会
	6月 4日	学校保健・学校安全に係る表彰審査会
	6月 6日	日医産業保健委員会
	6月 8日	産業医研修会（実地）
	6月20日	園医部会理事会
	8月 3日	九州学校検診協議会幹事会
	8月 3日	九州学校検診協議会専門委員会
	8月 3日	九州各県学校保健担当理事者会
	8月 4日	九州ブロック学校保健・学校医大会／九州学校検診協議会
	8月 4日	九医連学校医会評議員会・総会
	8月17日	学校医部会総会・医学会
	8月17日	産業医研修会（前期）
	9月 2日	県周産期医療協議会
	9月 7日	産業医研修会（前期）
	9月 9日	県との妊婦健診等に関する協議会
	9月14日	園医部会総会・研修会【TV会議】
	9月17日	子育て支援フォーラムに関する打合せ会
	9月19日	日医産業保健委員会
	9月28日	産業医研修会（実地）
	10月10日	産業保健活動推進全国会議
	10月16日	宮崎市との妊婦健診等に関する協議会
	10月19日	母体保護法指定医師研修会
	10月24日	県・全市町村との妊婦健診等に関する協議会
	11月 9日	産業医研修会【TV会議】
	11月14日	日医産業保健委員会
	11月18日	宮崎地方労働審議会
	11月23日	全国学校保健・学校医大会
	11月28日	県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会（三者協議会）
	12月 1日	子育て支援フォーラム
	12月 3日	母体保護法指定医師審査委員会
	12月 7日	家族計画・母体保護法指導者講習会
	12月11日	日医認定産業医制度関係小委員会
	12月12日	県周産期医療協議会
	12月20日	宮崎県地域両立支援推進チーム（協議会）

【 公益事業 4 】

	12月21日	九州各県医師会学校保健担当理事者会
	12月21日	九州学校検診協議会専門委員会
R2.	1月18日	産業医研修会【TV会議】
	1月24日	日医産業保健委員会
	2月13日	日医産業保健委員会
	2月16日	日医母子保健講習会
	2月19日	宮崎産業保健総合支援センター運営協議会
	2月22日	母体保護法指定医師研修会
	3月14日	母と子のメンタルヘルスケア研修会
	3月21日	HTLV-1母子感染対策事業研修会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法の周知と適正な運用と母体保護法指定医師研修会の開催

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要：本会役員4名と県産婦人科医会役員3名をもって構成。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに令和元年度は指定医師新規申請1名を審査。

◇母体保護法指定医師研修会

概要：県産婦人科医会の協力を得て2回開催。出席者は第1回41名、第2回14名。

第1回 日時：10月19日（土） 場所：県医師会館

第2回 日時：2月22日（土） 場所：県医師会館

「医療安全について」 松 敬文 先生（県産婦人科医会副会長）

「平成30年度家族計画・母体保護法指導者講習会復講」

嶋本富博 先生（県医師会理事・県産婦人科医会副会長）

「がんゲノム医療時代の遺伝子医療で知っておきたいこと」

山口昌俊 先生（県産婦人科医会常任理事）

2) 日医主催の家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

◇家族計画・母体保護法指導者講習会

日時：12月7日（土） 場所：日本医師会館

概要：日医・厚生労働省の主催。本県から2名出席。

◇日医母子保健講習会

日時：2月16日（日） 場所：日本医師会館

概要：日医の主催。本県から5名出席。

3) 関係諸団体の行う母子保健事業への協力

◇健やか妊娠推進事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望まない妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇思春期健康相談事業

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで58件の相談を受け専門医より回答。

◇旧優生保護法に関する県との協議

概要：県健康増進課に設置する旧優生保護法一時金相談窓口等について、県産婦人科医会と協力し、検討を行った。

4) 周産期医療の地域化の体制充実（搬送及びモニタリングシステムの全県ネットワーク化）

概要：県が開催する周産期医療協議会等に参加し検討。周産期ネットワークシステムは県内全域でのネットワーク化が完了した。

5) 母子感染対策（風疹・HTLV-1等）

◇HTLV-1（成人T細胞白血病）母子感染対策事業研修会

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、キャリア妊婦へのフォロー充実のため研修会を企画。新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、当日は役員のみで聴講し、講演をビデオ撮影のうえ動画DVDを作成し、関係医療機関に送付した。

日時：3月21日（土） 場所：県医師会館

演題 「HTLV-1母子感染対策の現状と授乳の支援」

講師 鈴木俊治 先生（日本産婦人科医会 常務理事・葛飾赤十字産院 副院長）

6) 新生児検査事業（先天代謝疾患検査・聴覚検査 AABR）の全県下無料化の促進

概要：9月9日に宮崎県、10月16日に宮崎市、10月24日に県・全市町村担当者と協議を行い、県下統一等について各市町村へ要望した。

7) 児童虐待及び妊産婦自殺防止のための妊産婦メンタルヘルス対策及び産後ケア事業の推進

◇子育て支援フォーラムin宮崎

概要：日医・SBI子ども希望財団・各都道府県医師会の3者で開催する子育て支援フォーラムを宮崎県で開催した。企画運営には県産婦人科医会、県小児科医会の協力を得て2回の打合せ会を行った。

日時：12月1日（日） 場所：シーガイア・コンベンションセンター

医療機関、行政、学校、その他関係機関から参加があった。参加者238名。

基調講演

座長 濱田政雄 先生（県医師会 副会長）

演題 「成育基本法に関して」

講師 平川俊夫 先生（日本医師会 常任理事）

シンポジウム

座長 肥後貴史 先生（県産婦人科医会 会長）、高山修二 先生（県小児科医会 会長）

①「今日の子ども家庭と社会的養育の現状と課題」

加賀美尤祥 氏（社会福祉法人山梨立正光生園 理事長）

②「改正児童福祉法・新しい社会的養育ビジョンに基づくこれからの社会的養育」

藤林武史 先生（福岡市こども総合相談センター所長・精神科医）

③「県立宮崎病院における人工妊娠中絶の現状について」

高村一紘 先生（県立宮崎病院産婦人科・地域医療科 医長）

④「子どもの育ちに寄り添う支援」

糸数智美 先生（どんぐりこども診療所 院長、カリタスの園つぼみの寮 嘱託医）

⑤「行政の取り組みについて」

県健康増進課・宮崎市親子保健課

総合討論

指定発言 高村一志 先生（県医師会 常任理事、県小児科医会 副会長）

◇妊娠等について悩まれている方のための相談援助業務

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力して、県内ドラッグストアに妊婦相談窓口紹介カードを配布、母と子のメンタルヘルスケア研修会を企画した。また、各市町村要保護児童対策協議会（要対協）の構成員に県産婦人科医会を加え、代表者会及び実務者会議に出席し情報の共有を行った。

◇母と子のメンタルヘルスケア研修会

日時：3月14日（土） 場所：県医師会館

講演 「周産期メンタルヘルス「傾聴と共感」による多職種連携」

講師 山根謙一 先生（九州大学病院子どものこころの診療部 特任講師）

【 公益事業 4 】

概要：新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、当日は役員のみで聴講した。
講演をビデオ撮影のうえ動画DVDを作成し、関係医療機関に送付した。

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 成育基本法制定に基づく諸事業の展開

(公益事業4 第1. 1. 7) の「児童虐待及び妊産婦自殺防止のための
妊産婦メンタルヘルス対策及び産後ケア事業の推進」に掲載 (P. 37))

2) 乳幼児健診の推進

概要：市町村からの委託を受け、各医療機関で実施した健診について県医師会で取りまとめ
を行い、各市町村に対し一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

3) 園医活動への協力と推進

◇園医部会理事会

日時：6月20日(木) 場所：県医師会館

概要：事業・決算報告および事業計画・予算について承認。

◇園医部会総会・研修会

日時：9月14日(土)

場所：県医師会館 (TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸)

概要：園関係者を含め241名の参加。

「幼少時のけが・やけどの初期対応～知っておきたい一般疾患も含めて～」

大塚康二郎 先生 (大塚病院形成外科)

「発達障害の子ども達へのサポート～児童における精神医療の現状と課題～」

河野美帆 先生 (都城新生病院精神科・児童精神科)

4) 育児支援体制の充実の推進

(公益事業4 第1. 1. 7) の「児童虐待及び妊産婦自殺防止のための
妊産婦メンタルヘルス対策及び産後ケア事業の推進」に掲載 (P. 37))

5) 障害児医療・福祉活動の推進

概要：小児在宅医療に関する打合せ会の開催や役員が日医小児在宅ケア検討委員会に参加する
などし、特に医療的ケア児への対応について検討。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：県産婦人科医会役員が各市町村要保護児童対策地域協議会(要対協)代表者会議等に
出席し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

概要：5月16日(木)に開催。事業・決算報告及び事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会・**医学会**

日時：8月17日(土) 場所：JA・AZM本館

概要：学校医・養護教諭など105名が参加。

「成長曲線の活用法」

麻田智子 先生 (宮崎大学医学部小児科 医師)

「虐待・ネグレクトの発見機関としての学校」

山田不二子 先生 (認定NPO法人チャイルドファーストジャパン(CFJ) 理事長)

2) 学校健診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓

【 公益事業 4 】

検診を実施。九州で統一した集計様式を採用し、各郡市医師会のデータを取りまとめ集計。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：8月3日（土）大分市、12月19日（土）福岡市において開催。心臓・腎臓・小児生活習慣病・運動器検診専門委員会の4部門について各々協議。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：12月19日（土）福岡市において開催。連絡協議事項及び各県からの提案事項等について協議。

3) 性感染症及び生命の尊厳尊重の性教育の実施

◇健やかな心と体を育む健康教育推進事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、精神科、整形外科、皮膚科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症の知識、性教育等の講話を実施。

4) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：上記学校医部会総会講演や健やかな心と体を育む健康教育推進事業のほか、学校医が心の相談を個別対応。

5) 学校保健会への協力

概要：県医師会長が学校保健会の会長として会議に参加。関係団体と連携を図りながら運営に協力。

6) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

(公益事業3 第1. 1. 3) の「予防接種への協力・啓発」に掲載 (P. 32))

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：5月13日に産業医部会理事会、5月18日に総会・研修会を開催し、産業医研修事業、産業医活動の活性化等について協議。

2) 産業医研修会の開催

(1) 主催研修会の開催

概要：本会が主催する研修会として、5月18日総会開催時の研修会（後期3.5単位、更新・専門3.5単位）、6月8日及び9月28日の実地研修会（実地4単位）、8月17日及び9月7日の前期研修会（前期7単位）、11月9日及び1月18日の後期・専門研修会（後期8単位、専門8単位）を開催。

(2) 郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会及び宮崎産業保健総合支援センター等との共催で49回開催。（更新6単位、実地16単位、専門64単位）。

3) 三者協議会（医師会・労働局・事業所）の推進

概要：11月に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会を開催。産業保健活動について各事業者団体等との意見交換。2月にも開催を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

4) 宮崎産業保健総合支援センターへの協力

概要：県医師会長がセンター所長、県医師会産業保健担当理事が運営主幹として就任し事業の運営に協力。

5) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：各学校の学校医1名が健康管理医として協力。長時間勤務職員に対し、地区毎に面接指導に対応できるよう協力医療機関リストを整備。

6) ストレスチェックへの対応

概要：産業医へ制度に関する情報提供や宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、ストレ

【 公益事業 4 】

スチェックや高ストレス者に対する面接指導の実施方法等、制度に関する研修会を開催。

7) 治療と職業生活の両立支援への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

8) 働き方改革関連法（労働基準法・労働安全衛生法・じん肺法）改正への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

9) 日本医師会の産業医組織化への協力

概要：産業医組織化について、会議の参加や日医に情報提供。

【 その他の事業 】

その他の事業（共益及び収益事業）

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

- | | | |
|------|----------|----------------------------|
| H31. | 4月15日 | 医師国保組合理事会 |
| | 4月15日 | 医師国保組合ロコモ啓発推進委員会 |
| | 4月15日 | 医師国保組合法令遵守（コンプライアンス）役職員研修会 |
| | 4月16日 | 婚活支援事業打合せ会 |
| | 4月21日 | 医療メディエーター研修会（導入編） |
| | 4月23日 | 医協理事会 |
| | 4月23日 | 医協理事・運営委員合同協議会 |
| R1. | 5月14日 | 医協理事会 |
| | 5月20日 | 医協会計監査 |
| | 5月21日 | 医師国保組合理事会 |
| | 5月22日 | 県保険者協議会 |
| | 5月25日 | 県医主催「ふれあいパーティー」 |
| | 5月28日 | 医協理事・運営委員合同協議会 |
| | 5月30日 | 医協理事会 |
| | 6月 4日 | 医協理事・運営委員合同協議会 |
| | 6月 5日 | 全国医師国保組合連合会代表者会 |
| | 6月15日 | 医協通常総代会 |
| | 6月20日 | 医師国保組合定例事務監査 |
| | 6月25日 | 医協理事会 |
| | 6月25日 | 医協理事・運営委員合同協議会 |
| | 7月 3日 | 婚活支援ガイドブック作成に関する取材 |
| | 7月6～7日 | 全国医師協同組合連合会購買・福祉合同研修会 |
| | 7月12日 | 医師国保組合理事会 |
| | 7月12日 | 医師国保組合ロコモ啓発推進委員会 |
| | 7月20日 | 九州医師協同組合連合会購買・保険部会 |
| | 7月22日 | 医師国保組合通常組合会 |
| | 7月23日 | 医協理事会 |
| | 8月10～11日 | 医療メディエーター研修会（基礎編） |
| | 8月17日 | 九州地区医師国保組合連合会監査会 |
| | 8月17日 | 九州地区医師国保組合連合会理事会 |
| | 8月17日 | 九州地区医師国保組合連合会全体協議会 |
| | 8月19日 | 医師国保組合理事会 |
| | 8月27日 | 医協理事会 |
| | 8月27日 | 医協理事・運営委員合同協議会 |
| | 9月 7日 | 全国国保組合協会九州支部会計監査会 |
| | 9月 7日 | 全国国保組合協会九州支部総会・役職員研修会 |

【 その他の事業 】

	9月21日	全国医師国保組合連合会全体協議会
	9月22～23日	医療メディエーター研修会（基礎編）
	9月24日	医協理事会
	9月24日	医協理事・運営委員合同協議会
	9月26日	医師国保組合理事会
	9月26日	医業の第三者承継フォーラム【日医TV会議】
	9月26日	医業の第三者承継フォーラム
	10月 2日	全国国保組合協会理事長・役員研修会
	10月24日	医師国保組合理事会
	10月26～27日	九州医師協同組合連合会通常総会
	10月29日	医協理事会
	11月 3日	全国医師協同組合連合会通常総会
	11月15日	県国保運営協議会
	11月21日	宮崎信販との懇談会
	11月25日	医協会計監査
	11月25日	医師国保組合理事会
	11月26日	医協理事会
	11月26日	医協理事・運営委員合同協議会
	12月 2日	奥様医業経営塾特別セミナー
	12月 4日	全国医師国保組合連合会国保問題検討委員会
	12月16日	県保険者協議会
	12月17日	医協理事会
	12月17日	医協理事・運営委員合同協議会
	12月19日	医師国保組合理事会
R2.	1月16日	医師国保組合理事会
	1月22日	医師国保組合定例事務監査
	1月28日	医協理事会
	1月28日	医協理事・運営委員合同協議会
	2月 5日	全国国保組合協会理事長・役員研修会
	2月12日	全国医師国保組合連合会国保問題検討委員会
	2月15日	九州地区医師国保組合連合会理事会
	2月15日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
	2月18日	県国保連合会通常総会
	2月19日	医師国保組合情報セキュリティ研修会
	2月20日	医師国保組合理事会
	2月22日	医療機関経営セミナー【TV会議】
	2月25日	医協理事会
	2月25日	医協理事・運営委員合同協議会
	3月 5日	医師国保組合通常組合会
	3月 5日	医師国保組合理事会
	3月31日	医協理事会

1. 医療経営の安定化への協力

概要：各郡市医師会へ独立行政法人福祉医療機構からの情報を提供。また、各種融資制度を斡旋すると共に、医師協同組合と協力し、生命保険、損害保険等、会員福祉事業を実施。

【 その他の事業 】

2. 医業税制への対応

◇医療機関経営セミナー

日時：2月22日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯）

概要：日本医師会、TKC医業・会計システム研究会、医師協同組合、県医師会の4者による共催。参加者39名

「事業承継税制、医療と消費税について」

今村 聡 先生（日本医師会副会長）

「クリニックの事業承継について」

青木恵一 先生（TKC全国会 医業・会計システム研究会/

日本医師会有床診療所委員会委員・税理士法人青木会計代表社員）

3. 日医年金への適切な対応

概要：新規入会者に対し入会礼状と共にパンフレット一式を送付。特に研修医に対しては、医師年金を医師会加入のメリットと位置づけ、医師会への継続加入依頼時にもパンフレットを同封した。

4. 医師国保組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として保険料の徴収に協力。

5. 医師協同組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として、購買、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、小規模企業共済、各種損害・生命保険料等の徴収に協力。

6. 宮崎県病院企業年金基金への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。

7. 日本医師・従業員国民年金基金への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報を提供。

8. 高齢会員への祝賀

概要：6月15日（土）の総会で、米寿・喜寿を迎える会員に祝意を表した。

米寿会員（10名）（昭和7年1月1日～昭和7年12月31日生）

市来 齊 先生（宮崎） 高木 研三 先生（宮崎）

濱松 孝彦 先生（宮崎） 美原 恒 先生（宮崎）

山脇 忍 先生（宮崎） 柳田 琢也 先生（都城）

甲斐 文明 先生（日向） 中林 永一 先生（西都）

戸倉 修 先生（南那珂） 澤田 惇 先生（宮大医）

喜寿会員（22名）（昭和18年1月1日～昭和18年12月31日生）

市原 美宏 先生（宮崎） 川島謙一郎 先生（宮崎）

佐藤 侂子 先生（宮崎） 獅子目 輯 先生（宮崎）

弓削 孝雄 先生（宮崎） 湯田 鉄哉 先生（宮崎）

出水 善文 先生（都城） 大久保和治 先生（都城）

児玉 実志 先生（都城） 園田 光正 先生（都城）

泊 直十郎 先生（都城） 畠中 宏治 先生（都城）

藤元静二郎 先生（都城） 矢野 良英 先生（都城）

佐藤 靖美 先生（延岡） 長沼弘三郎 先生（延岡）

大久保史明 先生（日向） 康田 明照 先生（日向）

猿渡 義彰 先生（南那珂） 出澤 亨 先生（南那珂）

【 その他の事業 】

上田 集久 先生（西 諸） 横瀬 琢男 先生（西 諸）

9. 金融機関対策

概要：会員及び会員医療機関に対し各種融資制度を斡旋。（県医師会勤務医住宅ローン（限度額 5,000 万円）、県医師会ひまわりローン（限度額 300 万円）、団体信用生命保険つき診療報酬引当融資（限度額 1 億円）、県医師会保険診療報酬引当融資（限度額 1 か年の診療報酬の 200%相当額））

10. 医療機関に退蔵された水銀の回収に関する対応

今年度は実施しなかった。

11. スプリンクラー設置補助事業への対応

概要：有床診療所等のスプリンクラー等施設整備事業（医療施設等施設整備費補助金）について、会員へ情報提供を行った。

12. 婚活への支援

概要：若手医師支援、医師確保及び少子化対策の一環として取り組んでいる。今年度は第 4 回ふれあいパーティーを多職種で開催した。また、本会の取組事例が、九州・山口の 9 県及び関係経済団体で作成する婚活応援ガイドブックに掲載された。

◇宮崎県医師会主催「第 4 回ふれあいパーティー」

日時：5 月 25 日（土） 場所：リッチモンドホテル

参加者：男性 7 名、女性 6 名

第 2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日本医師会及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応した。また、県民等からの医療に関する苦情・相談には、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めている。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

日時：12 月 5 日（木） 場所：日本医師会館

概要：日医医賠償保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会へ参加。

2. 診療情報提供の推進

概要：診療情報の提供や開示請求等をめぐる医療機関等からの質問に対し、日本医師会が作成した「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応した。

3. 苦情処理

概要：一般の方々から寄せられる相談・質問・苦情等への対応を行った。

第 3. 広報活動

H31.	4月15日	広報委員会
	4月17日	広報委員会
R1.	5月15日	広報委員会
	5月22日	広報委員会
	5月23日	医家芸術展世話人会
	6月12日	広報委員会
	6月21日	広報委員会
	7月10日	広報委員会
	7月22日	広報委員会

【 その他の事業 】

	8月21日	広報委員会
	9月 4～8日	医家芸術展
	9月 5日	医家芸術展出展者との意見交換会
	9月11日	広報委員会
	9月20日	広報委員会
	10月11日	広報委員会
	10月23日	広報委員会
	11月13日	広報委員会
	11月20日	広報委員会
	12月11日	広報委員会
	12月13日	広報委員会
R2.	1月15日	広報委員会
	1月22日	広報委員会
	2月12日	広報委員会
	2月19日	広報委員会
	3月12日	広報委員会
	3月23日	広報委員会
	3月25日	医家芸術展世話人会

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：県医師会機関誌。毎月10日発行。令和2年3月号で847号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。本会の広報活動の在り方について検討。

2. 医家芸術展の開催

期間：9月4日（水）～8日（日）の5日間 場所：県立美術館

概要：今回で20回目の開催。絵画・写真・書道の3部門で、39名の医師会員及び家族から、135点の作品を出展。来場者は5日間で889名。

第4. 地域医療体制の整備

H31.	4月24日	労災診療指導委員会
R1.	5月29日	労災診療指導委員会
	5月29日	労災部会会計監査
	6月26日	労災診療指導委員会
	7月 6日	労災部会総会
	7月31日	労災診療指導委員会
	8月 1日	労災部会自賠委員会
	8月 1日	損害保険医療協議会
	8月28日	労災診療指導委員会
	9月25日	労災診療指導委員会
	10月21日	労災診療費算定実務研修会
	10月30日	労災診療指導委員会
	11月22日	労災診療費算定実務研修会
	11月27日	労災診療指導委員会
	12月17日	労災診療費算定実務研修会

【 その他の事業 】

	12月25日	労災診療指導委員会
R2.	1月29日	労災診療指導委員会
	1月31日	労災部会自賠委員会
	1月31日	損害保険医療協議会
	2月 8日	労災部会自賠責保険研修会
	2月26日	労災診療指導委員会
	3月25日	労災診療指導委員会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：労災指定医療機関への指導・調査、各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。

◇労災診療指導委員会

概要：毎月1回計12回開催。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会において、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

◇合同学会

日時：7月6日（土） 場所：県医師会館

概要：県外科医会及び県整形外科医会と合同学会を開催。出席者35名。

「医師・医療現場の働き方改革について～医師の健康管理と地域医療への影響～」

松本吉郎 先生（日本医師会 常任理事）

◇労災診療費算定実務研修会

概要：県内3地区にて開催。

10月21日（月） 都城会場 40 医療機関 50 名参加

11月22日（金） 日向会場 32 医療機関 40 名参加

12月17日（火） 宮崎会場 73 医療機関 92 名参加

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠責保険制度の知識を習得し、円滑な医療費請求の定着と交通事故被害者への良質な医療を提供することを目的に医師及び医療費請求事務担当者を対象に研修会を実施。また、自賠委員会を8月1日（木）、1月31日（金）に開催し、会員の交通事故診療に関するトラブル事案を協議のうえ、宮崎県損害保険医療協議会へ報告した。

◇自賠責保険研修会

日時：2月8日（土） 場所：県医師会館

概要：出席者109名。

「交通事故診療：対応の留意点」

山下仁司 先生（医療法人社団慶仁会やました整形外科 理事長・院長）

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会及び宮崎県損害保険医療協議会において協議し、医療機関および交通事故受診患者への対応の徹底を確認。

3) 宮崎県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：宮崎県損害保険医療協議会を2回開催し、会員医療機関と損害保険会社等とのトラブル事案について協議を行い、損害保険会社への是正申し入れを行った。

【 その他の事業 】

第5. その他の事項

H31.	4月 2日	第1回常任理事協議会
	4月 6日	日医医師会将来ビジョン委員会
	4月11日	都道府県医師会税制担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	4月16日	第2回常任理事協議会
	4月23日	第1回全理事協議会
R1.	5月 7日	第3回常任理事協議会
	5月10日	九医連事務局長連絡協議会
	5月14日	第4回常任理事協議会
	5月14日	九州ブロック医師の育成を考える会総会
	5月21日	都道府県医師会長協議会
	5月28日	第2回全理事協議会
	5月30日	県医監事監査
	6月 1日	九医連常任委員会
	6月 1日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	6月 1日	日医医師会将来ビジョン委員会
	6月 4日	第1回理事会
	6月 4日	第3回全理事協議会
	6月10日	県アイバンク協会理事会
	6月15日	県医総会
	6月15日	県医定例代議員会
	6月18日	第5回常任理事協議会
	6月22日	九州ブロック日医代議員連絡会議懇談会
	6月23日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	6月23日	日医定例代議員会
	6月25日	第4回全理事協議会
	7月 2日	第5回全理事協議会
	7月 5日	九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
	7月13日	九医連常任委員会
	7月14日	九医連常任委員会視察
	7月16日	第6回常任理事協議会
	7月18日	日医医師会将来ビジョン委員会 AIに関する勉強会
	7月23日	第7回常任理事協議会
	7月26日	九州各県アイバンク連絡協議会・全国アイバンク連絡協議会
	7月30日	九医学準備委員会
	8月 3日	九医連常任委員会
	8月 6日	第8回常任理事協議会
	8月 9日	九州医師会連合会監査会
	8月20日	第9回常任理事協議会
	8月24日	日医医師会将来ビジョン委員会
	8月27日	第6回全理事協議会
	8月27日	役職員懇談会

【 その他の事業 】

	8月31日	九医連常任委員会
	8月31日	九医連定例委員総会
	9月 3日	第10回常任理事協議会
	9月10日	第11回常任理事協議会
	9月17日	都道府県医師会長協議会
	9月24日	第7回全理事協議会
	9月27日	三師会懇談会
	10月 1日	第8回全理事協議会
	10月 5日	九医連常任委員会
	10月 5日	九医連第1回各種協議会
	10月 5日	九医連各種協議会報告会
	10月15日	第9回全理事協議会
	10月29日	第12回常任理事協議会
	11月 1日	日医設立記念式典・医学大会
	11月 3日	県医親善ゴルフ大会
	11月 5日	第13回常任理事協議会
	11月14日	県医中間監事監査
	11月15日	九医連常任委員会
	11月15日	九医連臨時委員総会
	11月16日	日医医師会将来ビジョン委員会
	11月16日	九医連委員・九州各県役員合同協議会
	11月16日	九州医師会総会・医学会
	11月17日	九医学分科会・記念行事
	11月17日	日医医師会将来ビジョン委員会
	11月19日	第10回全理事協議会
	11月26日	九医学準備委員会
	11月26日	第11回全理事協議会
	12月 3日	第14回常任理事協議会
	12月17日	第12回全理事協議会
	12月17日	役職員懇談会
	12月24日	第15回常任理事協議会
R2.	1月 7日	第16回常任理事協議会
	1月11日	三師会合同新春懇談会
	1月14日	第17回常任理事協議会
	1月21日	都道府県医師会長協議会
	1月28日	第13回全理事協議会
	2月 1日	九医連常任委員会
	2月 1日	九医連第2回各種協議会
	2月 1日	九医連各種協議会報告会
	2月 4日	第18回常任理事協議会
	2月14日	九医連事務局長連絡協議会
	2月15日	日医医師会将来ビジョン委員会
	2月18日	第19回常任理事協議会
	2月19日	日医医療政策シンポジウム2020【日医TV会議】

【 その他の事業 】

2月25日	第14回全理事協議会
3月 3日	第20回常任理事協議会
3月10日	第15回全理事協議会
3月10日	第2回理事会
3月24日	第16回全理事協議会
3月31日	第21回常任理事協議会

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：九州医師会連合会は令和元年6月末まで鹿児島県医師会が担当し、7月13日（土）の常任委員会で佐賀県医師会池田会長が九医連会長に選出され、担当が佐賀県医師会に交代した。常任委員会は佐賀市で5回、鹿児島市で1回、大分市で1回の計7回開催した。

2) 定例・臨時委員総会

概要：佐賀市で2回開催した。8月31日（土）定例委員総会で九医連と九医学の令和元年度事業計画及び予算等を承認し、11月15日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会

概要：佐賀市で10月5日（土）及び2月1日（土）に地域医療対策協議会、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会を開催し、日本医師会の担当常任理事が出席し協議を行った。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

場所：ホテルニューオータニ佐賀他佐賀市内各会場

◇医学会（11月16日（土））

「心血管不全の病態と治療」

野出孝一 先生（佐賀大学医学部循環器内科 教授）

「佐賀藩と幕末のリーダー鍋島直正公」

富田紘次 先生（公益財団法人 f 鍋島報効会徴古館 主任学芸員）

◇分科会・記念行事（11月17日（土））

概要：6分科会（内科学会・小児科学会・産科婦人科学会・外科学会・東洋医学会・産業医学会）及び5記念行事（テニス大会・サッカー大会・卓球大会・ゴルフ大会・囲碁大会）

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：鹿児島県医師会の担当で、鹿児島市で1回、東京で1回開催。

2. 九州医師会連合会次期開催県としての取組み

1) 九州医師会連合会諸行事の検討

2) 九州医師会総会・医学会、記念行事の検討

概要：8月31日（土）の九医連常任委員会において、令和2年7月より宮崎県が九医連担当県となることが内定。九医連担当県としての年間行事予定を作成。全理事協議会等において企画内容、大会運営、今後の流れについて確認・協議。

3) 準備委員会の設置

◇準備委員会

日時：7月30日（火）、11月26日（火） 場所：県医師会館

概要：各郡市医師会に対して協力要請、専門分科医会及び記念行事世話人等への開催意向調査を行い、九医学準備委員会を発足。構成員は各郡市医師会長、専門分科医会長、学会を主催する分科会長、記念行事を企画運営する代表世話人、本会役員とし、委員会を2回実施した。また、会場となるホテル及び宿泊等の申込み窓口となる旅行会社との打合せ・会場視察等を行い開催に向け準備。

3. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

【 その他の事業 】

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会に本会役員等が委員として参画し事業に協力。

学術推進会議	(河野会長)
医師会共同利用施設検討委員会	(山村副会長 九プロ推薦)
公衆衛生委員会	(吉田常任理事)
医療秘書認定試験委員会	(池井常任理事)
勤務医委員会	(金丸常任理事 九プロ推薦)
産業保健委員会	(佐々木常任理事)
小児在宅ケア検討委員会	(高村常任理事)
定款・諸規程検討委員会	(立元理事 九プロ推薦)
予防接種・感染症危機管理対策委員会	(峰松理事 九プロ推薦)
医師会将来ビジョン委員会	(大塚理事 九プロ推薦)

4. 日本医学会への協力

概要：4月27日～29日に愛知県で開催された日本医学会総会への参加登録を行い、当日は本会役員と事務局が出席した。

5. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務(局)長連絡会及び各郡市医師会事務局職員研修会の開催

◇各郡市医師会等職員研修会

日時：8月24日(土) 場所：ホテルスカイタワー

概要：1題の講演を行うとともに県医師会、県医師協同組合、県医師国保組合の事業説明を行った。参加者は71名。

「医療保険 四方山話」

九州厚生局宮崎事務所指導課長 水谷徳司 様

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務のOA化を進めることによって合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：県職業能力開発協会が主催するキャリアに応じた研修を受けることによって、個々のレベルアップを図った。令和元年度は7名が、新入職員・接遇マナー・ストレスマネジメント・中堅社員研修を受講した。

4) 事務のOA化の推進

概要：本会の会員情報管理システムが運用を開始したことに伴い従来紙ベースで管理している情報をデジタル化した。

6. 三師会との連携

概要：県歯科医師会及び県薬剤師会とで三師会を組織し連携強化を図った。令和元年度は、県医師会の担当により、懇談会(9月27日(金)：宮観ホテル)及び合同新春懇談会(1月11日(土)：宮観ホテル)を開催した。

7. その他必要な事項

◇第170回定例代議員会

日時：6月15日(土) 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される定例代議員会(社員総会)を開催し、平成30年度の決算等について承認を受けた。

報告 平成30年度宮崎県医師会事業報告について

【 その他の事業 】

令和元年度宮崎県医師会事業計画・収支予算について
議事 平成30年度宮崎県医師会収入支出決算に関する件
令和2年度宮崎県医師会会費賦課徴収に関する件

◇理事会

概要：理事会を2回開催すると共に全理事協議会を16回、常任理事協議会を21回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸案件の検討確認を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を次項に記載。

【 庶務・会計関係 】

【庶務関係】

◇会員数について

令和2年4月1日現在における本会会員は1,788名。その内訳は、A会員（個人立の病院・診療所・法人の管理者等）779名、B会員（勤務医会員等）933名、C会員（医師法に基づく臨床研修医）76名で、前年と比較すると全体で5名減である。各郡市医師会別の会員数内訳は下記のとおり。

区分 医師会	令和2年4月1日				平成31年4月1日				増減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮崎	366	398	24	788	368	395	23	786	△2	3	1	2
都城	128	117	0	245	130	119	0	249	△2	△2	0	△4
延岡	78	83	3	164	78	83	4	165	0	0	△1	△1
日向	45	49	0	94	46	51	0	97	△1	△2	0	△3
児湯	38	27	0	65	37	31	0	68	1	△4	0	△3
西都	20	19	0	39	20	19	0	39	0	0	0	0
南那珂	54	51	5	110	54	50	8	112	0	1	△3	△2
西諸	47	65	0	112	49	58	0	107	△2	7	0	5
西臼杵	3	11	0	14	4	8	0	12	△1	3	0	2
宮大医	0	113	44	157	0	97	61	158	0	16	△17	△1
計	779	933	76	1788	786	911	96	1,793	△7	22	△20	△5

(令和2年4月1日調べ)

◇令和元年度物故会員について

平成31年4月以降、次の17名の先生がご逝去された。

木佐貫健一 先生 (宮崎)	椎 教次 先生 (宮崎)
高山 幸子 先生 (宮崎)	田爪 靖史 先生 (宮崎)
徳田 吉郎 先生 (宮崎)	小田 眞道 先生 (宮崎)
王丸 鴻一 先生 (宮崎)	永野 由起 先生 (都城)
森 善治 先生 (都城)	黒瀬 明治 先生 (延岡)
中村 権二 先生 (延岡)	兒玉三千男 先生 (日向)
高橋 政見 先生 (児湯)	圖師 鎮雄 先生 (西都)
谷村 教俊 先生 (南那珂)	中島 昌文 先生 (南那珂)
白石 達史 先生 (西臼杵)	

◇令和元年度表彰関係について

令和元年度、叙位・叙勲及び各種表彰・祝賀等を受賞された先生方は次のとおり。

叙位・叙勲・褒章関係

令和元年5月21日

学校保健功勞により瑞宝双光章

上山征史郎 先生 (西都)

令和元年11月3日

保健衛生功勞により旭日双光章

八尋 克三 先生 (宮崎)

保健衛生功績により藍綬褒章

倉山 茂樹 先生 (宮崎)

表彰・各種祝賀関係

【 庶務・会計関係 】

令和元年 6 月 15 日

医療功勞により県知事表彰

長嶺 元久 先生 (宮 崎)
 濟陽 英道 先生 (宮 崎)
 佐々木幸二 先生 (都 城)
 川名 修徳 先生 (延 岡)
 尾崎 峯生 先生 (日 向)
 坂田 師隣 先生 (児 湯)
 水田 能久 先生 (西 都)

令和元年 8 月 20 日

学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰

大浦 福市 先生 (宮 崎)
 塩屋美代子 先生 (宮 崎)
 獅子目賢一郎 先生 (宮 崎)
 立元 祐保 先生 (宮 崎)
 津曲康一郎 先生 (宮 崎)
 花房 明憲 先生 (都 城)
 森山 篤志 先生 (都 城)
 山内 良澄 先生 (都 城)
 岡村 公子 先生 (延 岡)
 早田 泰英 先生 (延 岡)
 丸山洋一郎 先生 (延 岡)
 大久保史明 先生 (日 向)
 和田 徹也 先生 (日 向)
 大塚 和子 先生 (西 都)
 桑原 大祐 先生 (西 諸)
 益山 芳正 先生 (西 諸)

令和元年 9 月 9 日

救急医療功勞により厚生労働大臣表彰

和田 徹也 先生 (日 向)

令和元年 9 月 9 日

救急医療事業功勞により県知事表彰

重平 正文 先生 (都 城)
 米田 敬三 先生 (延 岡)
 佐藤 幸憲 先生 (西 都)
 小林市立病院 様 (西 諸)

令和元年 9 月 9 日

産科医療功勞により厚生労働大臣表彰

渡邊 命平 先生 (日 向)

令和元年 10 月 1 日

国民健康保険事業及び介護保険事業功勞により国民健康保険中央会表彰

阿久根広宣 先生 (宮 崎)
 石川 智信 先生 (宮 崎)
 井上 雅文 先生 (宮 崎)
 津守伸一郎 先生 (宮 崎)

令和元年 10 月 15 日

国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰

税所幸一郎 先生 (延 岡)
 富田精一郎 先生 (延 岡)

令和元年 10 月 24 日

【 庶務・会計関係 】

精神保健福祉事業功勞により厚生労働大臣表彰	細見 潤 先生	(宮 崎)
令和元年10月26日		
精神保健福祉事業功勞により県知事表彰	松藤 正彦 先生	(延 岡)
令和元年11月 1 日		
日本医師会最高優功賞 (在任6年都道府県医師会長)	河野 雅行 先生	(宮 崎)
令和元年11月21日		
学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰	原田 一道 先生	(宮 崎)
	吉山 政敏 先生	(都 城)
令和元年 8 月18日		
公衆衛生功勞により県知事表彰	故・田爪靖史 先生	(宮 崎)
令和 2 年 1 月16日		
公衆衛生功勞により県知事表彰	志々目栄一 先生	(都 城)
	渡邊 康久 先生	(日 向)
	大塚 和子 先生	(西 都)
令和 2 年 2 月26日		
公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰	大窪 利隆 先生	(都 城)
	兒玉 健二 先生	(西 都)
令和 2 年 2 月26日		
公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰	矢野 良英 先生	(都 城)
	大久保史明 先生	(日 向)

【会計関係】

◇予算について

令和元年度予算は、平成31年3月12日(火)に開催された、平成30年度第4回理事会において承認された。経常収益計は4億2,168万8千円、経常費用計は4億2,105万2千円で、当期経常増減額は63万6千円の増額を見込んでいる。

◇監事監査について

5月30日(木)(平成30年度収支決算)、11月14日(木)(令和元年度収支現況)に監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を經由して関係書類を添付のうえ提出されている。令和元年度は、令和2年3月10日(火)に開催された理事会において、老齢免除97名、疾病免除6名、その他特別な事由(臨床研修医等)112名の合計215名の減免が承認された。

1) 老齢免除	97名	(A 6名、B 91名)
継続	95名	(A 6名、B 89名)
新規	2名	(B 2名)
2) 疾病免除	6名	(A 3名、B 3名)
継続	3名	(B 3名)
新規	3名	(A 3名)
3) その他	112名	(B 2名、C 110名)
継続	57名	(B 2名、C 55名)
新規	55名	(C 55名)

【 参考資料 】

【参考資料】

その他の諸会議

H31.	4月10日	支払基金幹事会
	4月18日	病院部会・医療法人部会合同理事会
R1.	5月 8日	支払基金幹事会
	5月13日	県総合計画審議会・専門部会合同会議
	5月23日	県建設業協会創立70周年記念祝賀懇談会
	6月 9日	全国有床診療所連絡協議会役員会
	6月 9日	全国有床診療所連絡協議会常任理事会
	6月10日	病院部会・医療法人部会総会
	6月12日	県有床診療所協議会 4 役員会
	6月12日	支払基金幹事会
	7月 7日	全国有床診療所連絡協議会九州ブロック役員会
	7月 9日	県総合政策部との意見交換会
	7月10日	県有床診療所協議会役員会
	7月10日	支払基金幹事会
	7月13日	日本柔道整復師会九州学会宮崎大会開会式・前夜祭
	7月25日	県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
	7月27日	全国有床診療所連絡協議会役員会
	7月27日	全国有床診療所連絡協議会常任委員会
	7月27日	全国有床診療所連絡協議会総会・講演会
	7月28日	全国有床診療所連絡協議会講演会
	8月 1日	県地方独立行政法人評価委員会
	8月 5日	県総合計画審議会及び県地方創生推進懇話会
	8月 7日	支払基金幹事会
	8月29日	損保ジャパン日本興亜との懇談会
	9月 2日	県立病院事業評価委員会
	9月11日	支払基金幹事会
	9月20日	県有床診療所会計監査
	9月28日	県有床診療所協議会総会・講演会
	10月 4日	県再犯防止推進計画検討協議会
	10月 9日	宮崎大学医学部解剖体追悼式
	10月 9日	支払基金幹事会
	11月 2日	病院部会・医療法人部会合同研修会
	11月 2日	人間を中心とした医療国際会議
	11月 8日	宮崎銀行との懇親会
	11月11日	みやざき愛の献血運動推進県民大会
	11月13日	支払基金幹事会
	11月14日	県社会福祉審議会児童福祉専門分科会検証部会
	12月 1日	全国有床診療所連絡協議会役員会
	12月 7日	日本医師事務作業補助研究会宮崎地方会マネジメントセミナー
	12月20日	県歯科保健推進協議会

【 参考資料 】

	12月22日	職員採用試験（一次）
R2.	1月 6日	新年賀詞交歓会
	1月 8日	支払基金幹事会
	1月12日	職員採用試験（二次）
	1月16日	病院部会・医療法人部会合同理事会・新年会
	2月11日	都道府県医師会警察活動に協力する医師の部会（仮称）連絡協議会・学術大会
	2月12日	支払基金幹事会
	3月19日	県健康づくり協会理事会

医師連盟関係の諸会議

R1.	5月12日	参議院議員長峯誠君を励ます会
	5月21日	日医連執行委員会
	5月25日	自見はなこ参議院議員国政報告会
	6月 2日	総合確保基金長峯参議院議員への要望
	6月 8日	総合確保基金古川衆議院議員への要望
	6月15日	県医連執行委員会
	6月18日	山下寿県議への羽生田後援会支援依頼
	6月25日	（羽生田たかし参議院議員県南・県西地域訪問）
	6月25日	羽生田たかし参議院議員国政報告会
	6月25日	各郡市医師連盟委員長会
	7月 4日	長峯誠候補必勝祈願祭・出陣式
	7月12日	長峯候補陣中見舞い
	7月13日	九州医連連絡会常任執行委員会
	7月16日	羽生田たかし選挙カー宮崎県内巡回
	7月18日	長峯誠候補個人演説会
	7月26日	自民党県連国・県に対する要望ヒアリング
	8月31日	九州医連連絡会執行委員会
	9月17日	日医連執行委員会
	9月17日	参議院議員自見はなこさんを励ます会
	10月17日	丸山県議会議長等との意見交換会
	10月31日	県議会自民党との意見交換会
	10月31日	県議会自民党との懇談会
	11月24日	全国医師会・医師連盟 医療政策研究大会
	11月26日	自民党議員連盟「国民医療を守る議員の会」
	12月 8日	松下参議院議員との面談（自民党「人生100年時代戦略本部」に対する要望）
	12月22日	江藤拓農林水産大臣就任祝賀会
R2.	1月21日	日医連執行委員会
	1月23日	県議会自民党との意見交換会
	1月23日	県議会自民党との懇談会

【参考資料】

令和元年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数（単位：人）

【研修会】			各都市医師会テレビ会議 会場									合計
No.	月 日	研 修 会 名 称	県医師会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 臼 杵	
1	5月18日	産業医部会総会・研修会	50	22	6	10	3	3	5	6		105
2	5月24日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会	68	10	21	9	3	3	10	11	14	149
3	6月24日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会	135	40	53	27	26		5	18		304
4	7月26日	更新時集団指導	16	10	6				3	1		36
5	8月9日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会	65	16	9	13	6	5	9	12	10	145
6	8月23日	地域医療構想に関する研修会－療養病床の転換の選択肢としての介護医療院について－	81	19	21	15	8	8	6	14	6	178
7	8月30日	第2回地域医療構想に関する研修会	67	20	26	20	4	4		15	5	161
8	9月6日	自殺対策うつ病研修会	66	9	15	8	4	6	9	8		125
9	9月14日	園医部会総会・研修会	124	34	22	29	12	4		16		241
10	10月3日	県医療勤務環境改善セミナー	76	20	36	15	5	5	10	16		183
11	10月4日	医療安全対策セミナー	235	88	72	29	14	16	59	56	5	574
12	10月26日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会	33	13	1	5	3	3		4		62
13	11月8日	県感染症危機管理研修会	190	62	53	31	19	9	28	12	3	407
14	11月9日	産業医研修会	38	12	4	8	3	2	3	14		84
15	11月11日	生活習慣病検診従事者研修会	165	41	35	20	6	2	18	15		302
16	11月18日	生活習慣病検診従事者研修会	89	28	26	5	1	10		10	1	170
17	11月22日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会	38	11	9	8	8	6		6	6	92
18	11月29日	日医社保指導者講習会伝達講習会	30	7	9	3	2	2	2	4		59
19	11月30日	生活習慣病検診従事者研修会	49	18	15	6		1		5		94

【参考資料】

No.	月 日	研 修 会 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	合 計
20	12月9日	高次脳機能障がい講演会	47	13	13	7	3	2	5	4		94
21	1月16日	医療従事者向け認知症対応力向上研修会	68	17	24	17	3	8	4	15		156
22	1月18日	産業医研修会	30	9	2	6	3	2	2	12		66
23	1月20日	介護保険に関する主治医研修会	54	16	8	9	5	5	4	3	1	105
24	1月31日	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会	62	9	12	14	7	5	3	6	12	130
25	2月22日	医療機関経営セミナー	22	10	4	2	1					39
26	3月19日	各郡市医師会社会保険担当理事連絡協議会	36	6	2	3	1	1	1	1		51
合 計			1,934	560	504	319	150	112	186	284	63	4,112

【委員会】

各郡市医師会テレビ会議 会場

No.	月 日	委 員 会 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	合 計
1	9月30日	健康教育委員会	10				1					11
2	10月28日	地域医療委員会・医師確保対策委員会合同委員会	33	3	4				1	3	1	45
3	2月28日	公衆衛生・感染症委員会	20	2	2	1	1	1		1	1	29
合 計			53	5	6	1	1	1	1	4	2	85

【参考資料】

【日医TV会議システム】

No.	月 日	会 議 名 称	県医師会 会場
1	4月4日	都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会	2
2	4月11日	都道府県医師会税制担当理事連絡協議会	2
3	5月26日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会	84
4	6月12日	都道府県医師会医師偏在対策・働き方改革担当理事連絡協議会	8
5	8月25日	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会	71
6	9月19日	都道府県医師会情報システム担当理事連絡協議会	4
7	9月25日	都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会	12
8	9月26日	医業の第三者承継フォーラム	4
9	10月11日	外国人医療対策会議	2
10	12月5日	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会	10
11	2月19日	日医医療政策シンポジウム2020	2
12	2月21日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会	9
13	3月4日	都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会	5
14	3月6日	日医公衆衛生委員会	1
15	3月6日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会	10
16	3月11日	都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会	3
17	3月13日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会	14
18	3月18日	都道府県医師会事務局ご担当者向け医療通訳サービス説明会	3
19	3月19日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会	19
20	3月27日	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会	19
合 計			284

【参考資料】

令和元年度 宮崎県医師会 F A X ニュース（平成31年4月～令和2年3月）

発信日	No.	標題と主な内容
4月30日	419	県内（宮崎市）で、麻しん患者が発生
5月10日	420	第20回宮崎県医師会医家芸術展作品募集
7月30日	421	食中毒注意報の発令
11月20日	422	台風19号及び21号による被災医療機関等に対する支援金のお願い
12月20日	423	インフルエンザ流行注意報レベル基準値超え
1月17日	424	「令和2年度診療報酬改定に係るこれまでの議論の整理」に対するパブリックコメント投稿のお願い
1月24日	425	新型コロナウイルス関連肺炎についての注意喚起
1月31日	426	新型コロナウイルス感染症への対応について
2月6日	427	新型コロナウイルス感染症への対応について（2）
2月14日	428	新型コロナウイルス感染症への対応について（3）
2月19日	429	新型コロナウイルス感染症への対応について（4）
2月27日	430	新型コロナウイルス感染症への対応について（5）
3月2日	431	新型コロナウイルス感染症への対応について（6）
3月5日	432	新型コロナウイルス感染症への対応について（7）
3月7日	433	新型コロナウイルス感染症への対応について（8）
3月16日	434	新型コロナウイルス感染症への対応について（9）
3月17日	435	新型コロナウイルス感染症への対応について（10）
3月23日	436	令和2年度診療報酬改定に関する情報について